

2019年度

全国学校保健調査集計結果報告

公益社団法人 日本薬剤師会
学校薬剤師部会
全国学校保健調査WG

2019年度

全国学校保健調査集計結果報告

(公社)日本薬剤師会 学校薬剤師部会

— 全国学校保健調査WG —

I. はじめに

全国学校保健調査は、全国の学校における環境衛生活動の実情を把握し、その充実や改善に役立てる目的で昭和46年から毎年調査項目を選定し実施されている。2019年度（令和元年度）の全国学校保健調査では、2018年度（平成30年度）の各学校における「学校環境衛生基準（平成21年文部科学省告示60号）」に基づいた学校給食衛生管理について質問し、一部の設問については、詳細な解説も添付して回答しやすくした。

なお、この集計結果のグラフでは、サンプル数「n」を記載している。

II. 調査方法及び調査対象

調査対象は、全国の大学以外のすべての学校とし、中高一貫校・小中併設校等を適切に処理しそれぞれ1校とした。

調査票（表2-1及び2-2）は、各都道府県薬剤師会等を通じて各学校に配付した。調査票の記入は、原則として担当学校薬剤師が行い、担当学校薬剤師が記入できない場合は、各学校に協力を求めた。

調査票は、各都道府県薬剤師会等を通じて回収し、(公社)日本薬剤師会学校薬剤師部会の広報WGが集計し、結果をとりまとめた。

全国の大学以外のすべての学校（認定こども園を含む）は52,015校ある。これらの学校のうち、回答のあった34,095校から、学校の種類等の基本データの欠落及び予備で返却された未入力シートによる集計不能を除いた34,042校を対象に集計を行った。

集計結果は、各設問における有効回答数に対する百分率で示し、少数点以下2桁目を四捨五入した。

表1 学校設置数、有効回答数及び回答率（学校種別・学校設置区分）

有効回答数 (設置数*)	学校設置区分				
	国立	公立	私立(組合立)	合計	回答率(%)
認定こども園	2 (0)	632 (743)	1,617 (4,533)	2,251 (5,276)	42.7
幼稚園	28 (49)	2,116 (3,483)	402 (6,538)	2,546 (10,070)	25.3
小学校	68 (69)	16,434 (19,432)	79 (237)	16,581 (19,738)	84.0
中学校	46 (70)	7,836 (9,371)	172 (781)	8,054 (10,222)	78.8
義務教育学校	0 (3)	54 (91)	0 (0)	54 (94)	57.4
全日制高等学校	9 (15)	2,743 (3,386)	359 (1,318)	3,111 (4,719)	65.9
中等教育学校	2 (4)	28 (32)	3 (18)	33 (54)	61.1
定時制高等学校	1 (0)	416 (612)	10 (27)	427 (639)	66.8
特別支援学校	29 (45)	920 (1,087)	3 (14)	952 (1,146)	83.1
高等専門学校	27 (51)	4 (3)	2 (3)	33 (57)	57.9
合計	212 (306)	31,183 (38,240)	2,647 (13,469)	34,042 (52,015)	65.4
回答率(%)	69.3	81.5	19.7	65.4	

*令和元年度学校基本調査報告書（文部科学省）

「全日制高等学校」は全日制+併置(全日制と定時制の両方の課程を設置している学校)、「定時制高等学校」は定時制と併置を合わせた数値から算出

表2-1

2019年度全国学校保健調査 (2018年4月～2019年3月までの活動報告)

コピー不可

～2018年度の学校給食衛生管理～

公益社団法人日本薬剤師会・学校薬剤師部会

記入・取扱上の注意	1. 学校薬剤師が記入する調査です。不明な点は学校に確認してください。 2. 記入は必ずH Bの黒鉛筆で正確に塗りつぶしてください。 3. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。 4. 用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないでください。 5. 用紙をクリップやホチキスで留めないでください。	記入例	良い例 ● 悪い例 ● ○ ⊖ ⊙
------------------	--	------------	----------------------

学校名	正式名で記入 (ゴム印が望ましい)	児童生徒数	人
所在地			
学校教職員の職名及び氏名			
学校薬剤師氏名	調査年月日	2019年	月 日

*基本データ (漏れなくマークしてください。マーク漏れがあると集計より除外されます。)

A	学校設置区分	① 国立 ② 公立 ③ 私立 (組合立を含む。)								
B	学校の種類	① 認定こども園 ② 幼稚園 ③ 小学校 ④ 中学校 ⑤ 義務教育学校 ⑥ 全日制高等学校 ⑦ 中等教育学校 ⑧ 定時制高等学校 ⑨ 特別支援学校 ⑩ 高等専門学校								
C	児童生徒数	① 50人未満 ② 50人以上300人未満 ③ 300人以上500人未満 ④ 500人以上								
D	全国地方公共団体コード	十万の位	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
		万の位	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
		千の位	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
		百の位	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
		十の位	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							
		一の位	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨							

(ゼロも必ずマークしてください)

*基本データ (続き)

1-1	年齢は何歳代ですか。	① 20歳代 ② 30歳代 ③ 40歳代 ④ 50歳代 ⑤ 60歳代 ⑥ 70歳代 ⑦ 80歳代以上							
1-2	日本薬剤師会の会員ですか。	① はい ② いいえ							
1-3	本務の職場はどこですか。	① 薬局 (開設者) ② 薬局 (勤務者) ③ 病院・診療所 ④ 卸 ⑤ 行政 ⑥ 製造管理 ⑦ 検査機関 ⑧ 学校 (教職員) ⑨ 無職 ⑩ その他							
1-4	学校環境衛生基準が一部改正され、平成30年4月1日に施行されたことを知っていますか。	① 知っている ② 知らなかった							
1-5	「学校環境衛生管理マニュアル 平成30年度改訂版」を所有していますか (データ所有も含む)。	① はい ② いいえ							
1-6	学校保健計画の作成にあたり、学校から確認要請がありましたか。	① あった ② なかった							
1-7	学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか。	① 全ての検査項目について記載があった ② 一部の検査項目しか記載がなかった ③ まったく記載がなかった ④ わからない							
1-8	1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。一部又は全部の検査項目の記載がないことについて問合せはしましたか。	① した ② しなかった							
1-9	学校環境衛生検査は、全項目実施しましたか。	① 学校環境衛生基準に定められた全ての項目を実施した ② 一部実施できなかった項目があった ③ まったく実施していない							
1-10	1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きします。全項目実施できなかった理由は何ですか。(複数回答可)	① 器具が足りない ② 予算が足りない ③ 計画がなかった ④ 時間の都合がつかなかった ⑤ その他							
1-11	1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施できていない項目の実施を要望しましたか。	① 要望した ② 要望しなかった							
1-12	学校環境衛生検査の結果を校長等管理職に直接報告しましたか。	① 毎回した ② 時々した ③ 一度もしなかった							
1-13	学校保健委員会への出席要請がありましたか。	① あった ② なかった							

(裏面にも回答欄があります)

表2-2

1-14	2018年度における出校日数は何日ですか。(メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む)	十の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
	(一の位、十の位のゼロも必ずマークしてください) →(0日数の方はAの設問へ)	一の位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
1-15	出校した人にお聞きします。出校目的は何ですか。(複数回答可)											
	① 定期検査 ② 臨時検査 ③ 学校保健委員会への参画 ④ 保健教育に関する講話・講演及び支援 ⑤ その他											

A. 義務教育諸学校における学校給食についてお聞きします。

*学校給食とは、学校給食法(昭和二十九年法律第六十号)(平成28年4月1日施行)第三条 第二条一号～七号に掲げる目標を達成するために、義務教育諸学校において、その児童又は生徒に対し実施される給食をいう。

*義務教育諸学校とは、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)に規定する小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部をいう。

A-1	義務教育諸学校以外はA-13の設問へ 学校給食を行っていますか。 ① 行っている ② 行っていない⇒B-1の設問へ
A-2	定期検査に協力した学校における学校給食の提供方法はどれですか。 ① 単独調理場 ② 共同調理場 ③ 外部委託調理場
A-3	2018年度に、学校又は学校の設置者から定期検査(共同調理場の受配校の配膳室検査も含む、以下同様)に協力するように依頼がありましたか。 ① あった ② なかった⇒A-11の設問へ
A-4	A-3で①に印をつけた人にお聞きします。定期検査の協力依頼を引き受けましたか。 ① 引き受けた ② 引き受けなかった⇒A-10の設問へ
A-5	2018年度に定期検査に行った回数は何回ですか。 ① 3回 ② 2回 ③ 1回
A-6	定期検査結果報告書の書式は、どれを使用しましたか。 ① 文部科学省「定期及び日常の衛生検査の点検票」 ② 学校薬剤師会(日本薬剤師会、都道府県学校薬剤師会、市町村学校薬剤師会)が作成したもの ③ 学校薬剤師が個人で作成したもの ④ 教育委員会が作成したもの ⑤ その他
A-7	文部科学省「定期及び日常の衛生検査の点検票」のどの点検票に相当するものを使用して定期検査を行いましたか。(複数回答可) ① 第1票 ② 第2票 ③ 第3票 ④ 第4票
A-8	定期検査は、いつ行いましたか。(複数回答可) ① 調理中(配膳中) ② 調理(配膳)終了後 ③ 配膳前 ④ それ以外
A-9	定期検査前に検便結果の提出を求められましたか。 ① 求められた ② 求められていない
A-10	A-4で②に印をつけた人へお聞きします。定期検査の協力依頼を引き受けなかった理由は何ですか。 ① 都合が合わなかったため ② 検査を行う自信がなかったため ③ その他
A-11	学校環境衛生基準が施行され、環境衛生基準に学校給食の衛生管理の記載がなくなった2009年(平成21年)度以降において、一度でも学校又は学校の設置者から学校給食における定期検査に協力するように依頼があり、定期検査を行ったことがありますか。 ① 依頼があり、定期検査を行った ② 依頼はあったが、引き受けなかった ③ 依頼がなかった
A-12	定期検査の実施に関する参考資料があれば、活用してみたいですか。 ① 活用したい ② 活用したくない又は興味が無い
A-13	義務教育諸学校以外(幼保連携型認定こども園、幼稚園等)の人にお聞きします。担当園での給食(食事提供)につき、衛生検査を行っていますか。 ① 衛生検査を行っている ② 衛生検査を行っていない ③ 給食(食事提供)を行っていない

B. 医薬品に関する教育についてお聞きします。

B-1	医薬品に関する教育は行われましたか(学校薬剤師が関与していない場合も含む)。 ① 体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施 ② 体育・保健体育科でのみ実施 ③ 特別活動等でのみ実施 ④ 実施しなかった⇒終了
B-2	医薬品に関する教育に学校薬剤師は関与しましたか(教材・資料の提供も含む)。 ① 講話・講演を行った ② 教材・資料の提供を行った ③ 関与していない
B-3	B-2で①に印をつけた人にお聞きします。医薬品に関する教育の関与はどの時間帯で行いましたか。(複数回答可) ① 医薬品に関する保健体育の授業 ② 医薬品に関する特別活動等 ③ 薬物乱用防止教室の一部
B-4	中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」(日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作)を知っていますか。 ① 知っている ② 知らない⇒終了
B-5	中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」(日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作)や当該ホームページを参考にしたことがありますか。 ① 参考にしたことがある ② 参考にしたことがない

ご協力ありがとうございました。

表3 都道府県別有効回答数

	認定こども園	幼稚園	小学校	中学校	義務教育学校	全日制高等学校	中等教育学校	定時制高等学校	特別支援学校	高等専門学校	合計
北海道	43	59	510	280	2	99	1	7	44	2	1,047
青森	142	23	250	137	0	63	0	6	20	1	642
岩手	2	41	311	159	1	67	0	9	16	1	607
宮城	12	28	305	169	0	61	2	9	20	1	607
秋田	52	16	191	110	1	52	0	6	14	1	443
山形	35	17	209	83	1	42	0	4	14	1	406
福島	0	0	393	207	0	69	0	7	22	0	698
茨城	66	116	377	178	10	86	3	7	20	1	864
栃木	17	9	345	151	1	60	0	3	13	1	600
群馬	22	43	292	150	0	58	2	7	26	0	600
埼玉	23	113	783	398	0	139	0	25	43	0	1,524
千葉	26	57	697	342	2	117	0	6	41	0	1,288
東京	15	103	1,178	565	1	131	5	45	45	0	2,088
神奈川	24	22	733	345	1	121	2	21	35	0	1,304
新潟	72	34	398	195	1	83	6	9	34	1	833
富山	45	14	160	68	0	39	0	2	14	2	344
石川	63	4	179	73	0	44	0	6	10	1	380
福井	40	7	171	58	0	23	0	6	8	0	313
山梨	15	3	104	54	0	18	0	3	5	0	202
長野	18	7	349	171	0	90	1	9	23	2	670
岐阜	55	62	328	164	1	62	0	7	21	1	701
静岡	128	135	472	264	0	116	0	15	31	1	1,162
愛知	26	66	932	394	0	144	0	32	33	2	1,629
三重	25	135	302	138	1	58	0	7	16	2	684
滋賀	46	84	162	70	0	33	0	2	10	0	407
京都	24	57	302	149	1	61	0	10	22	1	627
大阪	129	211	932	436	7	172	0	21	42	0	1,950
兵庫	346	283	692	321	3	134	2	22	41	1	1,845
奈良	40	91	165	90	0	29	0	4	9	0	428
和歌山	30	29	202	104	1	30	0	7	11	0	414
鳥取	27	6	121	55	2	29	0	4	11	1	256
島根	9	34	125	60	1	29	0	3	12	0	273
岡山	46	116	240	98	0	36	0	7	8	0	551
広島	52	49	352	182	2	63	2	6	14	1	723
山口	20	28	275	143	0	71	1	8	18	1	565
徳島	19	50	118	57	0	17	0	1	5	0	267
香川	28	67	123	55	0	25	0	2	6	1	307
愛媛	9	9	154	70	0	38	4	4	8	0	296
高知	4	7	91	51	2	26	0	5	9	0	195
福岡	8	16	704	331	1	103	1	21	36	4	1,225
佐賀	39	22	142	79	4	30	0	6	10	0	332
長崎	42	12	295	157	2	56	0	11	28	1	604
熊本	70	34	337	169	2	72	0	8	19	0	711
大分	14	53	188	86	0	34	0	1	12	0	388
宮崎	136	10	233	126	1	43	1	5	16	1	572
鹿児島	96	76	449	189	2	75	0	3	16	0	906
沖縄	51	88	210	123	0	63	0	8	21	0	564
合計	2,251	2,546	16,581	8,054	54	3,111	33	427	952	33	34,042

Ⅲ. 集計結果及び考察

1-1 年齢は何歳代ですか。

「20歳代」1.4%、「30歳代」12.3%、「40歳代」22.0%、「50歳代」26.2%、「60歳代」25.8%、「70歳代」10.9%、「80歳代以上」1.4%であった。

学校種別では、大部分をしめる小学校、中学校で比較してみても、小学校では「60歳代」24.4%、「50歳代」26.2%、「40歳代」23.1%、中学校は「60歳代」26.6%、「50歳代」26.4%、「40歳代」21.3%と全体の年代別と比較しても数値に大きな差はなかった。

都道府県別では、「20歳代」で高かったのは、岩手県及び新潟県で4.1%、大分県3.6%、「80歳代以上」で高かったのは、群馬県5.3%、徳島県4.9%、埼玉県3.3%であった。

* 都道府県別データは31ページ参照

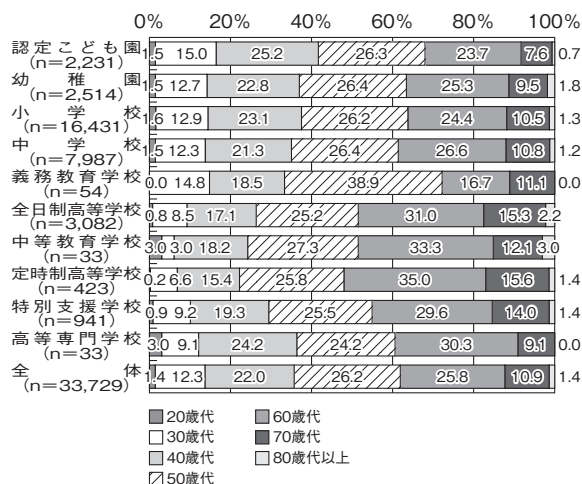
1-2 日本薬剤師会の会員ですか

全体では学校薬剤師に従事している薬剤師のうち、「日本薬剤師会の会員」93.8%、「日本薬剤師会の会員外」6.2%であった。

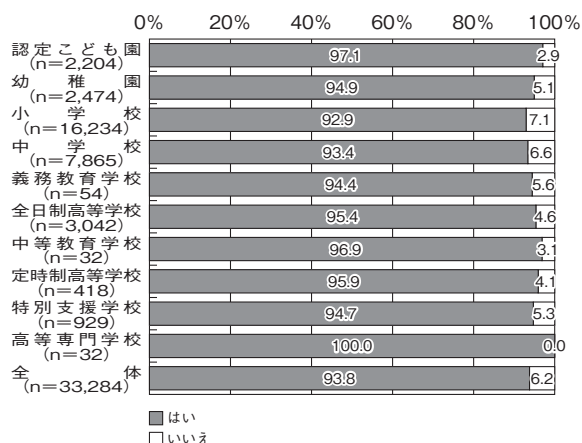
学校種別では、認定こども園97.1%、幼稚園94.9%、小学校92.9%、中学校93.4%、義務教育学校94.4%、全日制高等学校95.4%、中等教育学校96.9%、定時制高等学校95.9%、特別支援学校94.7%、高等専門学校100%と、学校薬剤師の殆どが本会の会員であった。

都道府県別では、「日本薬剤師会の会員」で高かったのは、和歌山県、奈良県、秋田県の100%、岡山県99.8%、佐賀県99.7%、逆に日薬会員の割合が低かったのは、神奈川県

1-1 年齢は何歳代ですか。



1-2 日本薬剤師会の会員ですか



75.5%、徳島県78.9%、滋賀県83.5%であった。

* 都道府県別データは31ページ参照

1-3 本務の職場はどこですか。

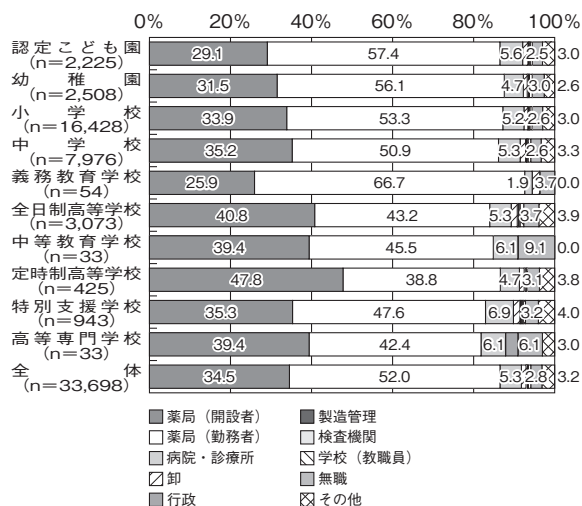
学校薬剤師の本務の職場は、薬局（開設者）34.5%、薬局（勤務者）52.0%、病院・診療所5.3%、卸1.1%、行政0.1%、製造管理0.3%、検査機関0.2%、学校（教職員）0.6%、無職2.8%、その他3.2%で薬局関係者が全体の86.5%を占めていた。

学校種別では、定時制高等学校では薬局（開設者）の割合が47.8%で最も高かったが、他の校種ではすべて薬局（勤務者）の割合が最も高かった。

都道府県別では、薬局（開設者）で高かったのは、山梨県62.7%、岐阜県47.8%、和歌山県46.4%、薬局（勤務者）で高かったのは、滋賀県68.1%、新潟県65.9%、三重県61.3%であった。

* 都道府県別データは33ページ参照

1-3 本務の職場はどこですか。



1-3 本務の職場はどこですか。

	1. 薬局（開設者）	2. 薬局（勤務者）	3. 病院・診療所	4. 卸	5. 行政	6. 製造管理	7. 検査機関	8. 教職員	9. 無職	10. その他
認定こども園	29.1	57.4	5.6	1.3	0.0	0.3	0.2	0.5	2.5	3.0
幼稚園	31.5	56.1	4.7	1.0	0.1	0.3	0.1	0.8	3.0	2.6
小学校	33.9	53.3	5.2	1.0	0.1	0.3	0.2	0.5	2.6	3.0
中学校	35.2	50.9	5.3	1.3	0.1	0.3	0.2	0.7	2.6	3.3
義務教育学校	25.9	66.7	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0
全日制高等学校	40.8	43.2	5.3	1.5	0.1	0.3	0.3	0.9	3.7	3.9
中等教育学校	39.4	45.5	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
定時制高等学校	47.8	38.8	4.7	1.2	0.0	0.5	0.0	0.2	3.1	3.8
特別支援学校	35.3	47.6	6.9	1.6	0.2	0.3	0.3	0.5	3.2	4.0
高等専門学校	39.4	42.4	6.1	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	6.1	3.0
合計	34.5	52.0	5.3	1.1	0.1	0.3	0.2	0.6	2.8	3.2

1-4 学校環境衛生基準が一部改正され、平成30年4月1日から施行されたことを知っていますか。

「知っている」88.6%、「知らなかった」11.4%であった。

学校種別で、「知っている」で高かったのは、特別支援学校91.8%、定時制高等学校91.7%、高等専門学校90.9%、「知らなかった」で高かったのは、義務教育学校17.3%、幼稚園14.9%、中等教育学校12.1%であった。

都道府県別では、「知っている」で高かったのは、奈良県96.0%、愛知県95.5%、佐賀県94.5%、「知らなかった」で高かったのは、徳島県42.4%、大分県39.6%、和歌山県23.0%であった。

* 都道府県別データは33ページ参照

1-5 「学校環境衛生管理マニュアル 平成30年度改訂版」を所有していますか（データ所有も含む）。

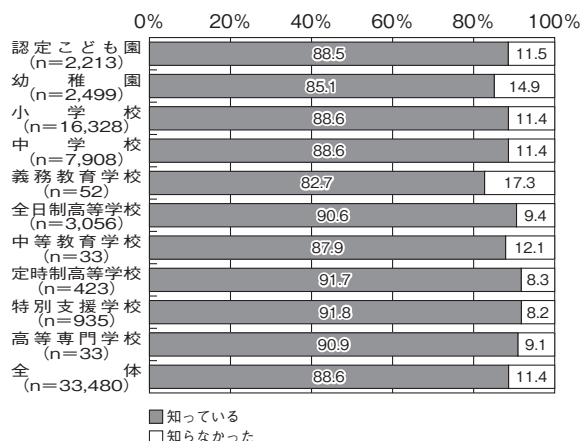
「はい」73.5%、「いいえ」26.5%であった。

学校種別では、「はい」で高かったのは、特別支援学校76.7%、定時制高等学校76.2%、全日制高等学校75.4%、「いいえ」で高かったのは、中等教育学校36.4%、義務教育学校34.0%、高等専門学校30.3%であった。

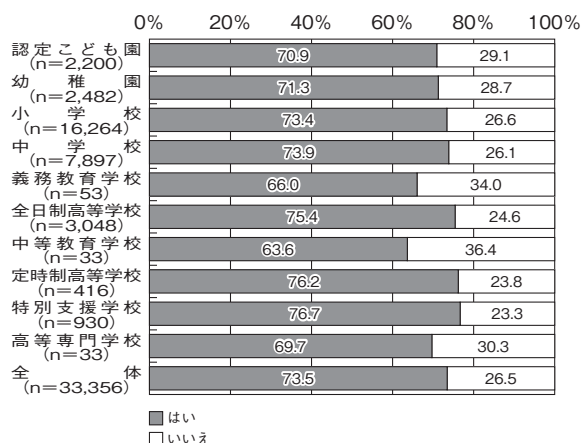
都道府県別では、「はい」で高かったのは、愛知県93.6%、千葉県87.1%、山口県86.7%、「いいえ」で高かったのは、大分県62.0%、福井県60.7%、徳島県58.5%であった。

* 都道府県別データは35ページ参照

1-4 学校環境衛生基準が一部改正され、平成30年4月1日に施行されたことを知っていますか。



1-5 「学校環境衛生管理マニュアル 平成30年度改訂版」を所有していますか（データ所有も含む）。



1-6 学校保健計画の作成にあたり、学校から確認要請がありましたか。

「学校から確認要請があった」20.3%、「学校から確認要請がなかった」79.7%であった。

学校種別では、「学校から確認要請があった」で高かったのは、特別支援学校32.1%、全日制高等学校31.3%、定時制高等学校28.7%、「学校から確認要請がなかった」で高かったのは、幼稚園88.0%、認定こども園86.3%、中等教育学校84.8%であった。

都道府県別では、「学校から確認要請があった」で高かったのは、岐阜県58.5%、沖縄県42.9%、岩手県32.1%、「学校から確認要請がなかった」で高かったのは、北海道93.2%、和歌山県93.0%、千葉県92.4%であった。

*都道府県別データは36ページ参照

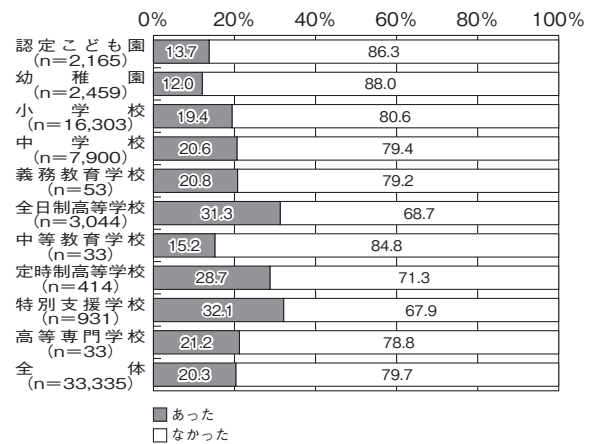
学校保健計画の立案に参加することは学校薬剤師の職務であることから、学校に学校保健計画の内容確認を行うように求めることが大切である。

1-7 学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか。

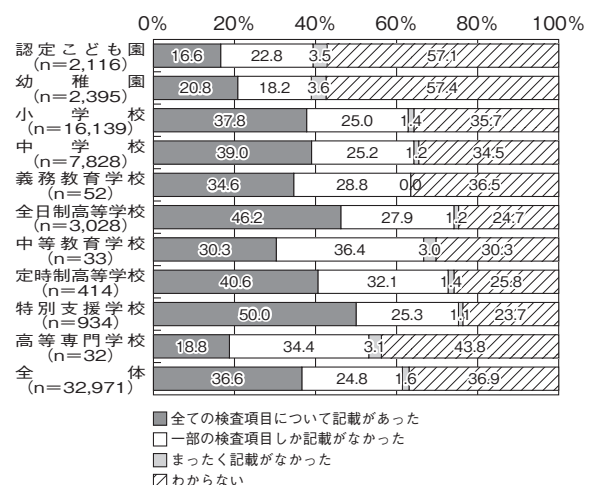
「全ての検査項目について記載があった」36.6%、「一部の検査項目しか記載がなかった」24.8%、「まったく記載がなかった」1.6%、「わからない」36.9%であった。

学校種別では、「全ての検査項目について記載があった」で高かったのは、特別支援学校50.0%、全日制高等学校46.2%、定時制高等学校40.6%、「一部の検査項目しか記載がなかった」で高かったのは、中等教育学校36.4%、高等専門学校34.4%、定時制高等学校32.1%、「まったく記載がなかった」で高かったのは、

1-6 学校保健計画の作成にあたり、学校から確認要請がありましたか。



1-7 学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか。



幼稚園3.6%、認定こども園3.5%、高等専門学校3.1%、「わからない」で高かったのは、幼稚園57.4%、認定こども園57.1%、高等専門学校43.8%であった。

都道府県別では、「全ての検査項目について記載があった」で高かったのは、岐阜県62.1%、宮城県58.1%、埼玉県54.3%、「一部の検査項目しか記載がなかった」で高かったのは、福島県48.3%、沖縄県44.7%、青森県43.8%、「まったく記載がなかった」で高かったのは富山県5.1%、群馬県4.5%、高知県3.7%、「わからない」で高かったのは、大分県66.3%、和歌山県61.7%、北海道59.8%であった。

* 都道府県別データは36ページ参照

1-8 1-7で②「一部の検査項目しか記載がなかった」及び③「まったく記載がなかった」に印をつけた人にお聞きします。一部又は全部の検査項目に記載がないことについて問い合わせはしましたか。

「した」15.0%、「しなかった」85.0%であった。

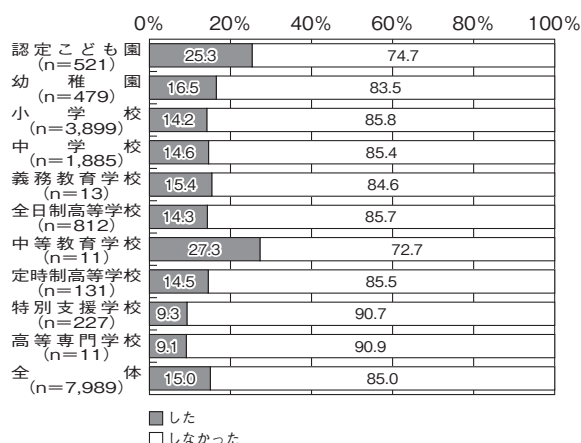
学校種別では、「問い合わせをした」で高かったのは、中等教育学校27.3%、認定こども園25.3%、幼稚園16.5%、「問い合わせをしなかった」で高かったのは、高等専門学校90.9%、特別支援学校90.7%、小学校85.8%であった。

都道府県別では、「した」で高かったのは、宮崎県75.4%、愛知県58.6%、石川県34.1%、「しなかった」で高かったのは、青森県98.2%、奈良県96.9%、岩手県96.2%であった。

* 都道府県別データは36ページ参照

学校保健計画に環境衛生検査についてまったく記載がない、又は一部記載がない検査項目があった場合、学校薬剤師は問い合わせをし、記

1-8 1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。一部又は全部の検査項目の記載がないことについて問い合わせはしましたか。



載がない理由を明記することが大切である。

1-9 学校環境衛生検査は、全項目実施しましたか。

「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」34.2%、「一部実施できなかった項目があった」63.5%、「まったく実施していない」2.3%であった。

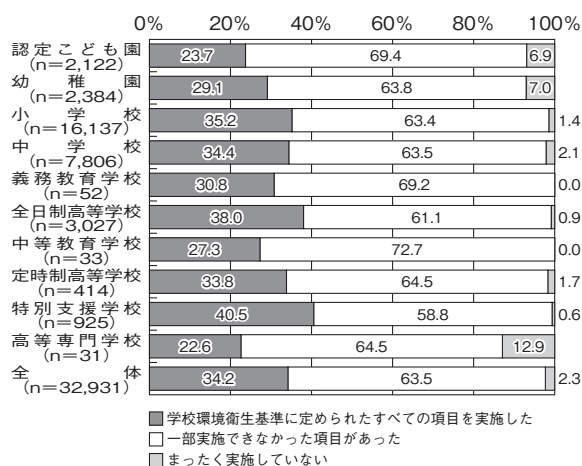
学校種別では、「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」で高かったのは、特別支援学校40.5%、全日制高等学校38.0%、小学校35.2%、「一部実施できなかった項目があった」で高かったのは、中等教育学校72.7%、認定こども園69.4%、義務教育学校69.2%、「まったく実施していない」で高かったのは、高等専門学校12.9%、幼稚園7.0%、認定こども園6.9%であった。

都道府県別では、「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」で高かったのは、東京都53.6%、宮城県52.3%、長野県52.0%、「一部実施できなかった項目があった」で高かったのは、宮崎県89.8%、和歌山県84.3%、島根県82.6%、「まったく実施していない」で高かったのは、富山県10.5%、島根県9.7%、群馬県8.5%であった。

* 都道府県別データは38ページ参照

学校保健安全法の第5条において、学校では環境衛生検査の計画を策定し、実施することになっているので、100%実施に向けて、さらなる努力が必要である。

1-9 学校環境衛生検査は、全項目実施しましたか。



1-10 1-9で②「一部実施できなかった項目があった」及び③「全く実施していない」に印をつけた人にお聞きします。全項目実施できなかった理由は何ですか（複数回答可）

「器具が足りない」36.7%、「予算が足りない」18.7%、「計画がなかった」58.2%、「時間の都合がつかなかった」12.4%、「その他」13.6%であった。

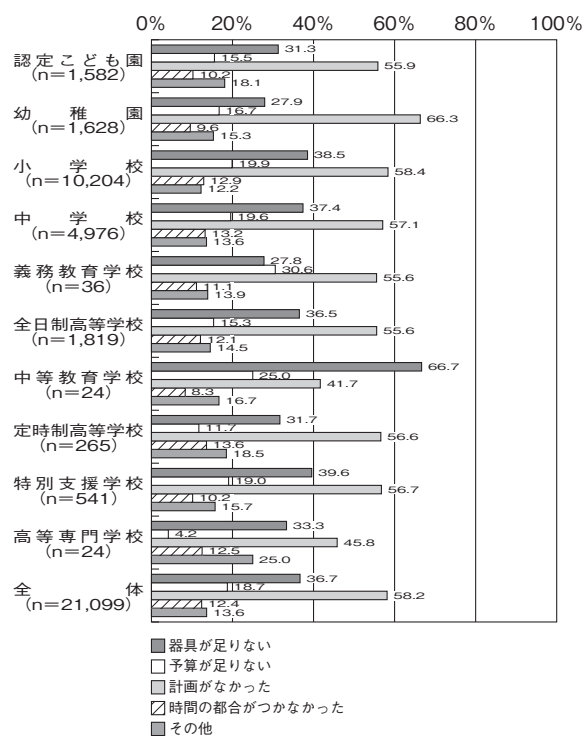
学校種別では、「器具が足りない」で高かったのは中等教育学校66.7%、特別支援学校39.6%、小学校38.5%、「予算が足りない」で高かったのは義務教育学校30.6%、中等教育学校25.0%、小学校19.9%、「計画がなかった」で高かったのは幼稚園66.3%、小学校58.4%、中学校57.1%、「時間の都合がつかなかった」で高かったのは、定時制高等学校13.6%、中学校13.2%、小学校12.9%、「その他」で高かったのは、高等専門学校25.0%、定時制高等学校18.5%、認定こども園18.1%であった。

都道府県別では、「器具が足りない」で高かったのは、新潟県71.6%、愛知県65.7%、宮崎県61.9%、「予算が足りない」で高かったのは、群馬県48.1%、沖縄県43.4%、愛知県42.8%、「計画がなかった」で高かったのは、和歌山県80.3%、大阪府77.5%、神奈川県77.0%、「時間の都合がつかなかった」で高かったのは、秋田県36.0%、高知県34.6%、島根県33.3%、「その他」で高かったのは、高知県22.8%、長野県22.4%、島根県21.9%であった。

* 都道府県別データは39ページ参照

環境衛生検査を実施していない理由として最も多かった「計画がなかった」については、学校保健計画の立案に学校薬剤師が参与し、計画に記載していくようにすることが大切である。更に、本会が作成した学校環境衛生検査実施状

1-10 1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きします。全項目実施できなかった理由は何ですか。（複数回答可）



況一覧表を活用し、校長等管理職に学校環境衛生検査の実施状況を伝えることも大切である。また、「器具が足りない」については、学校保健安全法第四条及び第六条第二項の規定を踏まえ、学校の設置者に検査器具の整備を求めていく必要がある。

1-11 1-9で②「一部実施できなかった項目があった」及び③「全く実施していない」に印をつけた人にお聞きします。実施できていない項目の実施を要望しましたか。

「要望した」11.8%、「要望しなかった」88.2%であった。

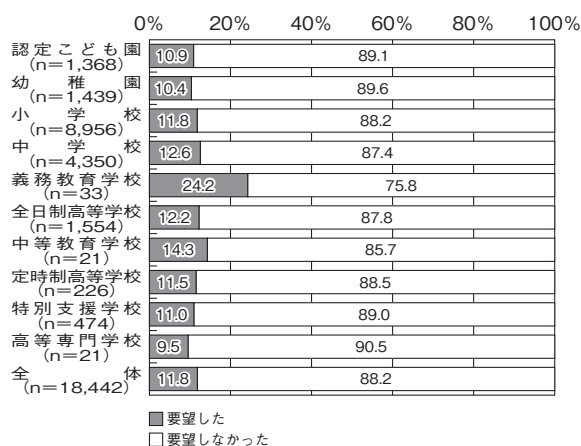
学校種別では、「要望した」で高かったのは、義務教育学校24.2%、中等教育学校14.3%、中学校12.6%、「要望しなかった」で高かったのは、高等専門学校90.5%、幼稚園89.6%、認定こども園89.1%であった。

都道府県別では、「要望した」で高かったのは、愛知県46.0%、岐阜県29.8%、神奈川県28.4%、「要望しなかった」で高かったのは、北海道97.6%、滋賀県と大分県が96.8%、福岡県96.2%であった。

*都道府県別データは40ページ参照

「要望しなかった」が、9割近くを占めたが、本会が作成した学校環境衛生検査実施状況一覧表を活用し、校長等管理職に学校環境衛生検査の実施状況を伝え、実施できていない検査項目を実施するよう要望することが大切である。

1-11 1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施できていない項目の実施を要望しましたか。



1-12 学校環境衛生検査の結果を校長等管理職に直接報告しましたか。

「毎回した」62.1%、「時々した」23.0%、「一度もしなかった」14.9%であった。

学校種別では、「毎回した」で高かったのは、認定こども園76.6%、幼稚園68.6%、小学校61.6%、「時々した」で高かったのは、中等教育学校30.3%、小学校24.9%、中学校24.6%、「一度もしなかった」で高かったのは、高等専門学校46.7%、定時制高等学校21.1%、全日制高等学校20.3%であった。

都道府県別では、「毎回した」で高かったのは、奈良県80.5%、青森県76.8%、長野県76.4%、「時々した」で高かったのは、東京都32.2%、新潟県32.0%、三重県30.1%、「一度もしなかった」で高かったのは、新潟県28.6%、愛媛県28.4%、島根県27.0%であった。

*都道府県別データは40ページ参照

本会が作成した学校長宛報告書を活用し、校長等管理職に学校環境衛生検査の結果を毎回報告することが大切であるので、是非その点をご留意頂きたい。

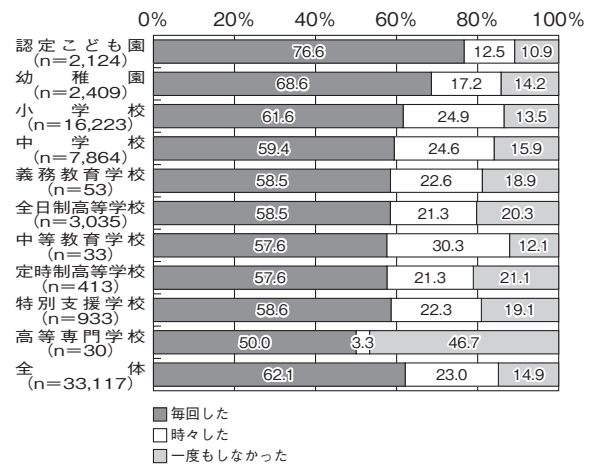
1-13 学校保健委員会への出席要請がありましたか。

「学校保健委員会への出席要請があった」55.1%、「学校保健委員会への出席要請がなかった」44.9%であった。

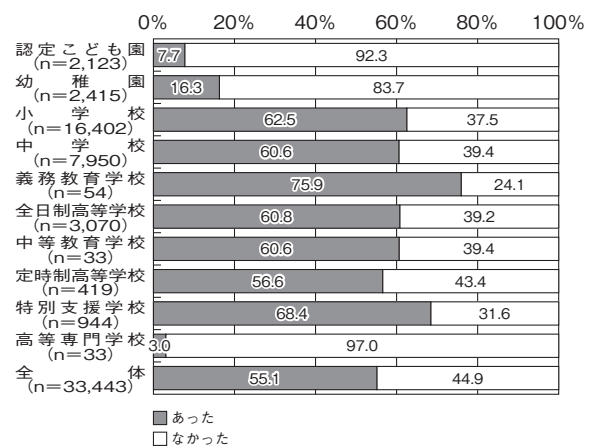
学校種別では「出席要請があった」で高かったのは、義務教育学校75.9%、特別支援学校68.4%、小学校62.5%、「出席要請がなかった」で高かったのは、高等専門学校97.0%、認定こども園92.3%、幼稚園83.7%であった。

都道府県別では、「出席要請があった」で高

1-12 学校環境衛生検査の結果を校長等管理職に直接報告しましたか。



1-13 学校保健委員会への出席要請がありましたか。



かったのは、宮城県93.1%、岩手県88.0%、群馬県86.8%、「出席要請がなかった」で高かったのは、北海道90.2%、宮崎県84.1%、青森県81.0%であった。

*都道府県別データは41ページ参照

学校保健委員会は、学校における健康課題を協議し、健康づくりを推進するための組織であることから、学校薬剤師を含む学校関係者が参加して協議を行えるように学校薬剤師は積極的にアピールする必要がある。

1-14 2018年度における出校日数は何日ですか。(メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む)

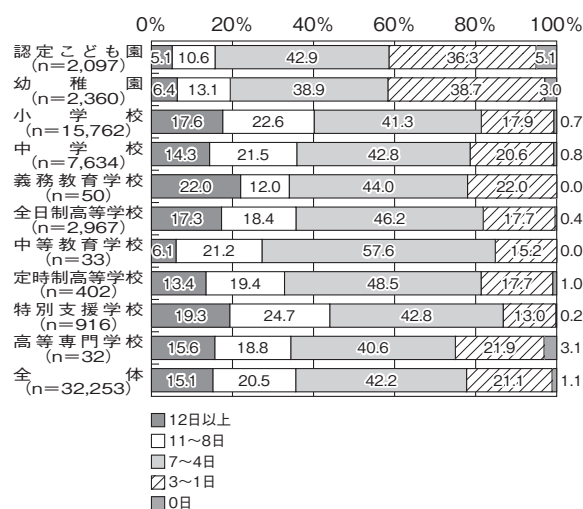
「12日以上」15.1%、「11～8日」20.5%、「7～4日」42.2%、「3～1日」21.1%、「0日」1.1%であった。

*本問は今回から0日～99日まで具体的に日数を記載する方式に改めたが、集計の都合上、回答を従来通りの、上記5つの区分で整理した。

学校種別では、「12日以上」で高かったのは、義務教育学校22.0%、特別支援学校19.3%、小学校17.6%、「11～8日」で高かったのは特別支援学校24.7%、小学校22.6%、中学校21.5%、「7～4日」で高かったのは、中等教育学校57.6%、定時制高等学校48.5%、全日制高等学校46.2%、「3～1日」で高かったのは、幼稚園38.7%、認定こども園36.3%、義務教育学校22.0%、「0日」で高かったのは、認定こども園5.1%、高等専門学校3.1%、幼稚園3.0%であった。

*都道府県別データは41ページ参照

1-14 2018年度における出校日数は何日ですか。(メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む)



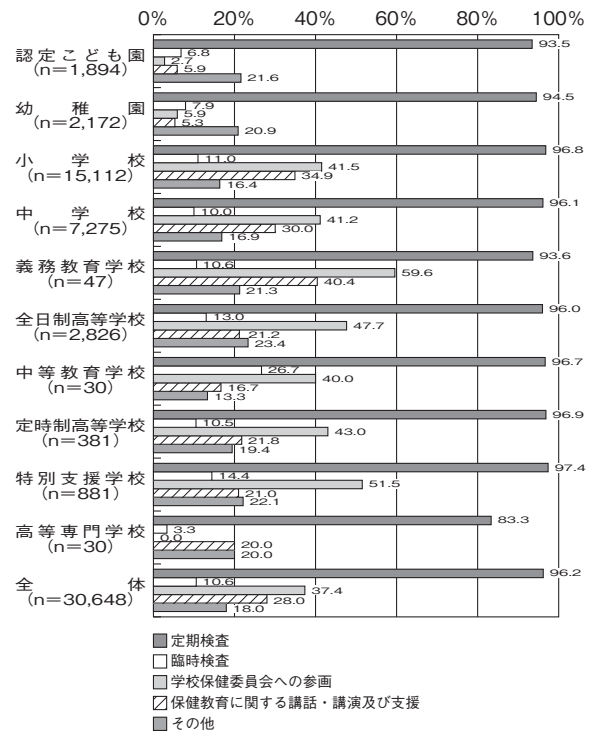
1-15 出校した人にお聞きします。 出校目的は何ですか（複数回答可）

「定期検査」96.2%、臨時検査10.6%、「学校保健委員会への参画」37.4%、「保健教育に関する講話・講演及び支援」28.0%、「その他」18.0%であった

学校種別では、「定期検査」で高かったのは、特別支援学校97.4%、定時制高等学校96.9%、小学校96.8%、「臨時検査」で高かったのは、中等教育学校26.7%、特別支援学校14.4%、全日制高等学校13.0%、「学校保健委員会への参画」で高かったのは、義務教育学校59.6%、特別支援学校51.5%、全日制高等学校47.7%、「保健教育に関する講話・講演及び支援」で高かったのは、義務教育学校40.4%、小学校34.9%、中学校30.0%、「その他」で高かったのは全日制高等学校23.4%、特別支援学校22.1%、認定こども園21.6%であった。

* 都道府県別データは43ページ参照

1-15 出校した人にお聞きします。出校目的は何ですか。
(複数回答可)



A. 義務教育諸学校における学校給食 についてお聞きします。

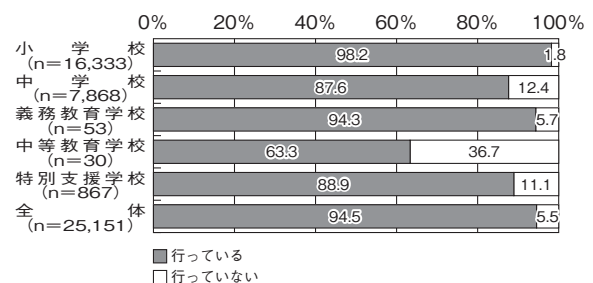
A-1 学校給食を行っていますか

学校給食を「行っている」94.5%、「行っていない」5.5%であった。

学校種別では、「行っている」で高かったのは、小学校98.2%、義務教育学校94.3%、特別支援学校88.9%であった。

都道府県別では、「行っている」で高かったのは、秋田県99.1%、山梨県98.8%、群馬県98.7%、「行っていない」で高かったのは、神奈川県20.5%、高知県14.6%、京都府12.6%であった。

A-1 学校給食を行っていますか。



* 都道府県別データは44ページ参照

A-2 定期検査に協力した学校における学校給食の提供方法はどれですか。

単独調理場41.9%、共同調理場41.5%、外部委託調理場16.6%であった。

学校種別では、「単独調理場」で高かったのは、特別支援学校76.2%、小学校47.4%、義務教育学校42.0%であった。「共同調理場」で高かったのは、中学校50.5%、小学校39.2%、義務教育学校38.0%であった。「外部委託調理場」で高かったのは、中等教育学校38.9%、中学校24.3%、義務教育学校20.0%であった。

都道府県別では、「単独調理場」で高かったのは、東京都83.8%、神奈川県75.6%、京都府64.5%、「共同調理場」で高かったのは、岩手県78.2%、沖縄県74.2%、鹿児島県73.3%、「外部委託調理場」で高かったのは、高知県36.7%、滋賀県32.4%、山形県31.3%であった。

* 都道府県別データは44ページ参照

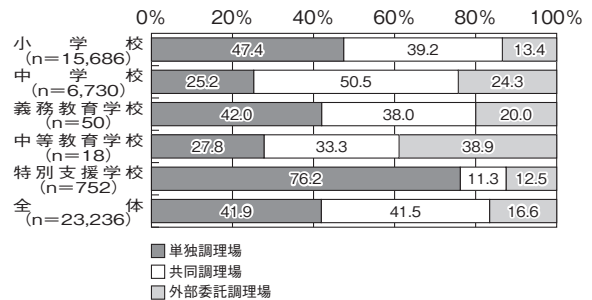
A-3 2018年度に、学校又は学校の設置者から定期検査（共同調理場の受配校の配膳室検査も含む、以下同様）に協力するように依頼がありましたか。

依頼が「あった」47.5%、依頼が「なかった」52.5%であった。

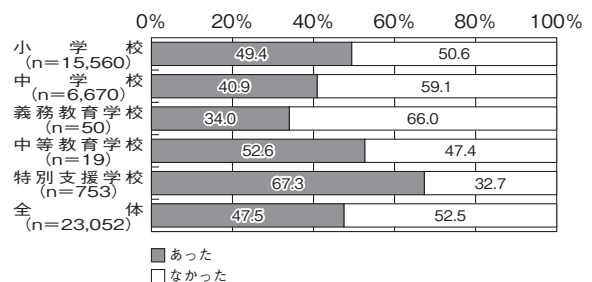
依頼が「あった」で高かったのは、特別支援学校67.3%、中等教育学校52.6%、小学校49.4%であった。「なかった」で高かったのは、義務教育学校66.0%、中学校59.1%、小学校50.6%であった。

都道府県別では、依頼が「あった」で高かったのは、新潟県86.7%、奈良県79.8%、山口県

A-2 定期検査に協力した学校における学校給食の提供方法はどれですか。



A-3 2018年度に、学校又は学校の設置者から定期検査（共同調理場の受配校の配膳室検査も含む、以下同様）に協力するように依頼がありましたか。



78.0%、「なかった」で高かったのは、島根県97.6%、山形県95.5%、三重県92.9%であった。

* 都道府県別データは45ページ参照

A-4 A-3で①「依頼があった」に印をつけた人にお聞きします。定期検査の協力依頼を引き受けましたか。

定期検査の協力依頼を「引き受けた」98.6%、「引き受けなかった」1.4%であった。

定期検査の協力依頼を「引き受けた」で高かったのは、中等教育学校100%、特別支援学校99.4%、小学校98.7%、「引き受けなかった」で高かったのは、義務教育学校6.3%、中学校1.6%、小学校1.3%であった。

都道府県別では、定期検査の協力依頼を「引き受けた」は、15都道府県が100%、「引き受けなかった」で高かったのは、山形県23.1%、沖縄県18.9%、三重県14.3%であった。

* 都道府県別データは45ページ参照

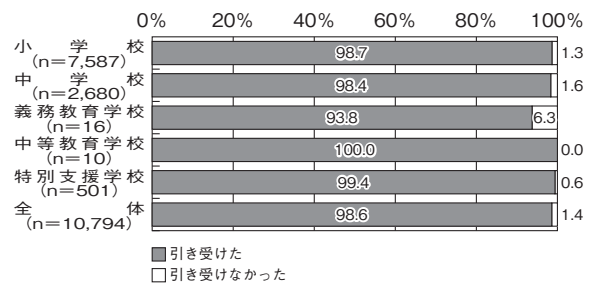
A-5 2018年度に定期検査に行った回数は何回ですか。

「3回」51.9%、「2回」12.6%、「1回」35.5%であった。

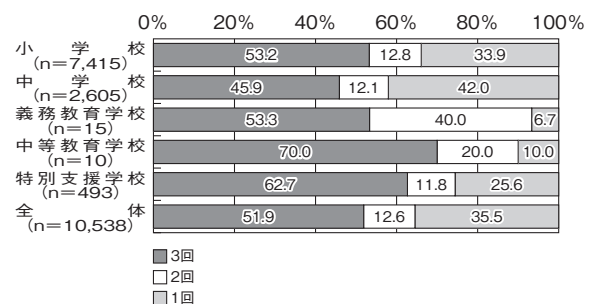
「3回」で高かったのは、中等教育学校70.0%、特別支援学校62.7%、義務教育学校53.3%、「2回」で高かったのは、義務教育学校40.0%、中等教育学校20.0%、小学校12.8%、「1回」で高かったのは、中学校42.0%、小学校33.9%、特別支援学校25.6%であった。

都道府県別では、「3回」で高かったのは、新潟県96.3%、長崎県90.1%、静岡県79.6%、「2回」で高かったのは、千葉県43.2%、和歌山県42.2%、兵庫県31.0%、「1回」で高かった

A-4 A-3で①に印をつけた人にお聞きします。定期検査の協力依頼を引き受けましたか。



A-5 2018年度に定期検査に行った回数は何回ですか。



たのは、山梨県100.0%、宮崎県99.5%、青森県90.0%であった。

* 都道府県別データは46ページ参照

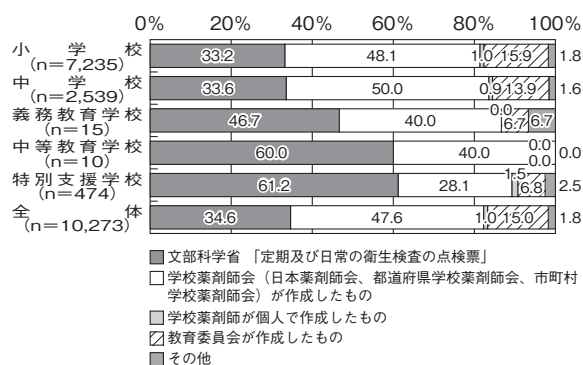
A-6 定期検査報告書の書式は、どれを使用しましたか。

「文部科学省『定期及び日常の衛生検査の点検票』」34.6%、「学校薬剤師会（日本薬剤師会、都道府県学校薬剤師会、市町村学校薬剤師会）が作成したもの」47.6%、「学校薬剤師が個人で作成したもの」1.0%、「教育委員会が作成したもの」15.0%、「その他」1.8%であった。

「文部科学省『定期及び日常の衛生検査の点検票』」で高かったのは、特別支援学校61.2%、中等教育学校60.0%、義務教育学校46.7%であった。「学校薬剤師会（日本薬剤師会、都道府県学校薬剤師会、市町村学校薬剤師会）が作成したもの」で高かったのは、中学校50.0%、小学校48.1%、義務教育学校及び中等教育学校40.0%であった。「学校薬剤師が個人で作成したもの」で高かったのは、特別支援学校1.5%、小学校1.0%、中学校0.9%で、中等教育学校と義務教育学校は0%であった。「教育委員会が作成したもの」で高かったのは、小学校15.9%、中学校13.9%、特別支援学校6.8%であった。「その他」で高かったのは、義務教育学校6.7%、特別支援学校2.5%、小学校1.8%であった。

都道府県別では、文部科学省「定期及び日常の衛生検査の点検票」で高かったのは、群馬県82.8%、茨城県82.0%、沖縄県72.4%、「学校薬剤師会（日本薬剤師会、都道府県学校薬剤師会、市町村学校薬剤師会）が作成したもの」で高かったのは、宮崎県99.5%、京都府85.6%、兵庫県82.6%、「学校薬剤師が個人で作成したもの」で高かったのは、山梨県33.3%、青森県

A-6 定期検査結果報告書の書式は、どれを使用しましたか。



8.3%、鹿児島県4.8%、「教育委員会が作成したもの」で高かったのは、高知県66.7%、北海道50.0%、愛知県43.7%、「その他」で高かったのは、青森県65.3%、鳥取県15.4%、広島県13.0%であった。

* 都道府県別データは46ページ参照

A-7 文部科学省「定期及び日常の衛生検査の点検票」のどの点検票に相当するものを使用して定期検査を行いましたか。(複数回答可)

「第1票」87.6%、「第2票」88.0%、「第3票」79.9%、「第4票」69.4%であった。

「第1票」、「第2票」、「第3票」、「第4票」に関し、全学校種とも、平均前後で、それほど大きな差はみられなかった。

都道府県別では、「第1票」で高かったのは、青森県、三重県、岡山県の100.0%、「第2票」で高かったのは、山形県、鳥取県、島根県の100.0%、「第3票」で高かったのは、鹿児島県95.3%、鳥取県94.4%、静岡県94.1%、「第4票」で高かったのは、群馬県95.3%、鳥取県94.4%、静岡県89.0%であった。

* 都道府県別データは48ページ参照

A-7 文部科学省「定期及び日常の衛生検査の点検票」のどの点検票に相当するものを使用して定期検査を行いましたか。(複数回答可)

	1. 第1票	2. 第2票	3. 第3票	4. 第4票
小学校(n=5,574)	87.5	88.3	80.0	68.9
中学校(n=1,881)	87.8	86.3	78.5	68.8
義務教育学校(n=12)	83.3	91.7	75.0	66.7
中等教育学校(n=9)	100.0	88.9	88.9	77.8
特別支援学校(n=415)	88.7	91.1	85.1	78.3
全体(n=7,891)	87.6	88.0	79.9	69.4

A-8 定期検査は、いつ行いましたか。

「調理中（配膳中）」21.0%、「調理（配膳）終了後」53.9%、「配膳前」16.8%、「それ以外」17.8%であった。

「調理中（配膳中）」で高かったのは、中等教育学校30.0%、義務教育学校26.7%、小学校21.7%、「調理（配膳）終了後」で高かったのは、特別支援学校60.8%、小学校54.8%、中学校50.1%、「配膳前」で高かったのは、中学校21.4%、小学校15.7%、義務教育学校13.3%、「それ以外」で高かったのは、中等教育学校30.0%、義務教育学校26.7%、特別支援学校20.8%であった。

都道府県別では、「調理中（配膳中）」で高かったのは、高知県73.1%、栃木県63.6%、神奈川県52.0%、「調理（配膳）終了後」で高かったのは、青森県89.2%、大阪府80.9%、京都府79.8%、「配膳前」で高かったのは、滋賀県53.8%、徳島県38.2%、山梨県38.1%、「それ以外」で高かったのは、島根県75.0%、大分県61.1%、山形県50.0%であった。

* 都道府県別データは49ページ参照

A-8 定期検査は、いつ行いましたか。（複数回答可）

	1. 調理中（配膳中）	2. 調理（配膳）終了後	3. 配膳前	4. それ以外
小学校 (n=7,350)	21.7	54.8	15.7	17.2
中学校 (n=2,587)	19.2	50.1	21.4	19.0
義務教育学校 (n=15)	26.7	40.0	13.3	26.7
中等教育学校 (n=10)	30.0	40.0	10.0	30.0
特別支援学校 (n=495)	19.0	60.8	9.9	20.8
全体 (n=10,457)	21.0	53.9	16.8	17.8

A-9 定期検査前に検便結果の提出を求められましたか。

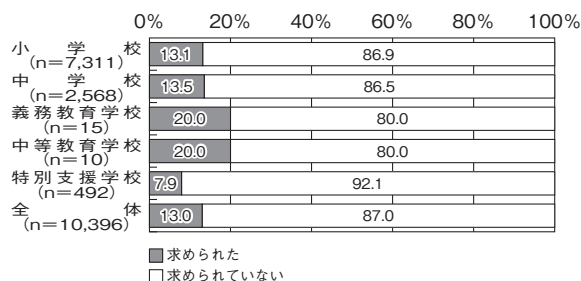
「求められた」13.0%、「求められていない」87.0%であった。

「求められた」で高かったのは、義務教育学校と中等教育学校20.0%、中学校13.5%、「求められていない」で高かったのは、特別支援学校92.1%、小学校86.9%、中学校86.5%であった。

都道府県別では、「求められた」で高かったのは、宮城県55.2%、三重県55.0%、青森県53.6%、「求められていない」で高かったのは、島根県100.0%、宮崎県98.9%、新潟県と高知県98.1%であった。

*都道府県別データは50ページ参照

A-9 定期検査前に検便結果の提出を求められましたか。



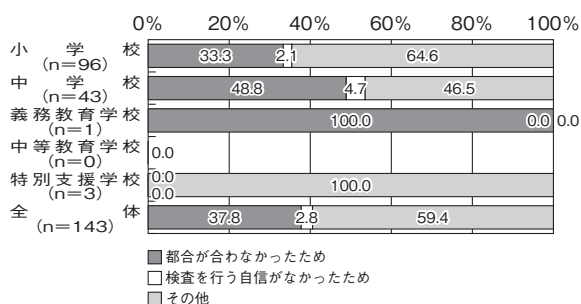
A-10 A-4で②定期検査の協力依頼を「引き受けなかった」方にお聞きします。定期検査の協力依頼を引き受けなかった理由は何ですか。

「都合が合わなかったため」37.8%、「検査を行う自信がなかったため」2.8%、「その他」59.4%であった。

「都合が合わなかったため」で高かったのは、義務教育学校100%、中学校48.8%、小学校33.3%、「検査を行う自信がなかったため」で高かったのは、中学校4.7%、小学校2.1%、その他の学校は0%、「その他」で高かったのは、特別支援学校100%、小学校64.6%、中学校46.5%であった。

都道府県別では、「都合が合わなかったため」で高かったのは、石川県、広島県、山口県、大分県が100.0%、北海道、茨城県83.3%、岩手県、山形県、岐阜県、愛知県66.7%、「検査を行う自信がなかったため」で高かったのは、宮

A-10 A-4で②に印をつけた人へお聞きします。定期検査の協力依頼を引き受けなかった理由は何ですか。



城県100.0%、埼玉県25.0%、茨城県16.7%、
「その他」で高かったのは、栃木県、群馬県、
東京都、新潟県、長野県、静岡県、三重県、大
阪府、和歌山県、香川県が100.0%、神奈川県
93.8%、福岡県85.7%であった。

* 都道府県別データは50ページ参照

A-11 学校環境衛生基準が施行され、環境衛
生基準に学校給食の記載がなくなった2009年
(平成21年)度以降において、一度でも学校又
は学校の設置者から学校給食における定期検査
に協力するように依頼があり、定期検査を行っ
たことがありますか。

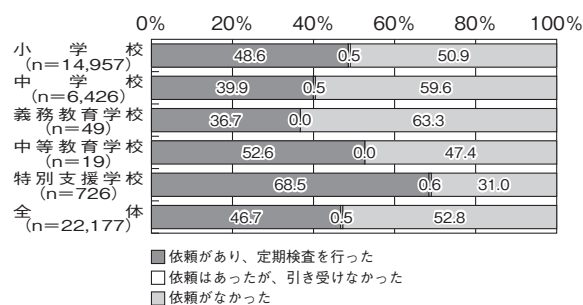
「依頼があり、定期検査を行った」46.7%、
「依頼はあったが、引き受けなかった」
0.5%、「依頼がなかった」52.8%であった。

「依頼があり、定期検査を行った」で高かつ
たのは、特別支援学校68.5%、中等教育学校
52.6%、小学校48.6%、「依頼はあったが、引
き受けなかった」で高かったのは、特別支援学
校0.6%、小学校及び中学校0.5%、「依頼がな
かった」で高かったのは、義務教育学校63.3%、
中学校59.6%、小学校50.9%であった。

都道府県別では、「依頼があり、定期検査を
行った」で高かったのは、新潟県82.3%、奈良
県78.2%、山口県71.8%、「依頼はあったが、
引き受けなかった」で高かったのは、鳥取県
3.0%、沖縄県1.9%、栃木県1.8%、「依頼がな
かった」で高かったのは、島根県96.2%、山形
県94.6%、三重県89.0%であった。

* 都道府県別データは51ページ参照

A-11 学校環境衛生基準が施行され、環境衛生基準に学校
給食の衛生管理の記載がなくなった2009年(平成21
年)度以降において、一度でも学校又は学校の設置
者から学校給食における定期検査に協力するよう
に依頼があり、定期検査を行ったことがありますか。



A-12 定期検査の実施に関する参考資料があれば、活用してみたいですか。

「活用したい」90.2%、「活用したくない又は興味がない」9.8%であった。

「活用したい」で高かったのは、中等教育学校94.1%、特別支援学校93.1%、小学校90.6%、「活用したくない又は興味がない」で高かったのは、義務教育学校12.5%、中学校11.1%、小学校9.4%であった。

都道府県別では、「活用したい」で高かったのは、山口県95.9%、熊本県95.2%、京都府95.0%、「活用したくない又は興味がない」で高かったのは、大分県24.6%、島根県23.5%、北海道21.3%であった。

* 都道府県別データは51ページ参照

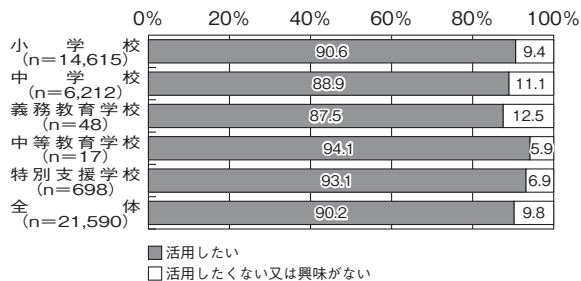
A-13 義務教育諸学校以外（幼保連携型こども園、幼稚園等）の人にお聞きします。担当園での給食（食事提供）につき、衛生検査を行っていますか。

「衛生検査を行っている」43.3%、「衛生検査を行っていない」25.2%、「給食（食事提供）を行っていない」31.4%であった。

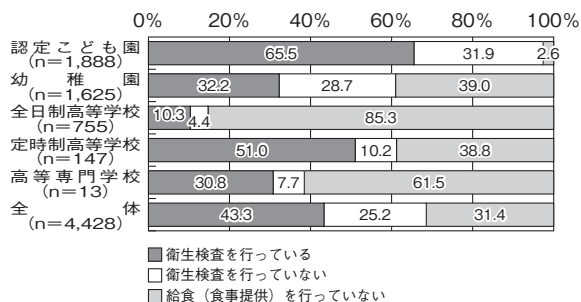
「衛生検査を行っている」で高かったのは、認定こども園65.5%、定時制高等学校51.0%、幼稚園32.2%、「衛生検査を行っていない」で高かったのは、認定こども園31.9%、幼稚園28.7%、定時制高等学校10.2%、「給食（食事提供）を行っていない」で高かったのは、全日制高等学校85.3%、高等専門学校61.5%、幼稚園39.0%であった。

都道府県別では、「衛生検査を行っている」で高かったのは、宮崎県84.7%、新潟県74.8%、岐阜県73.9%、「衛生検査を行っていない」で

A-12 定期検査の実施に関する参考資料があれば、活用してみたいですか。



A-13 義務教育諸学校以外（幼保連携型認定こども園、幼稚園等）の人にお聞きします。担当園での給食（食事提供）につき、衛生検査を行っていますか。



高かったのは、山梨県57.1%、三重県52.2%、青森県48.0%、「給食（食事提供）を行っていない」で高かったのは、福島県81.8%、東京都67.3%、福岡県63.5%であった。

* 都道府県別データは52ページ参照

B. 医薬品に関する教育についてお聞きします。

B-1 医薬品に関する教育は行われましたか（学校薬剤師が関与していない場合も含む）。

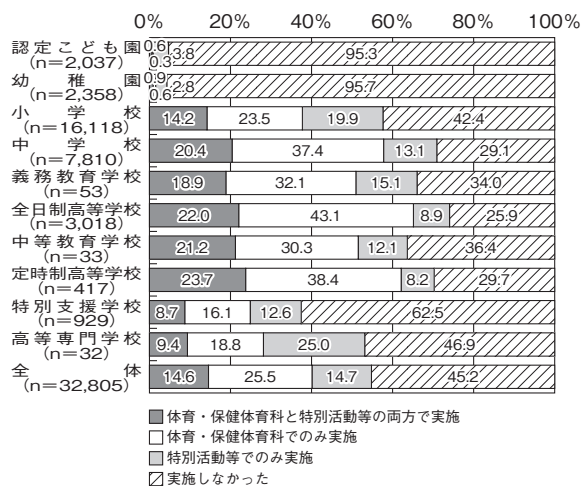
「体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施」14.6%、「体育・保健体育科でのみ実施」25.5%、「特別活動等でのみ実施」14.7%、「実施しなかった」45.2%であった。

「体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施」で高かったのは、定時制高等学校23.7%、全日制高等学校22.0%、中等教育学校21.2%、「体育・保健体育科でのみ実施」で高かったのは、全日制高等学校43.1%、定時制高等学校38.4%、中学校37.4%、「特別活動等でのみ実施」で高かったのは、高等専門学校25.0%、小学校19.9%、義務教育学校15.1%、「実施しなかった」で高かったのは、幼稚園95.7%、認定こども園95.3%、特別支援学校62.5%であった。

都道府県別では、「体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施」で高かったのは、岩手県28.7%、静岡県25.7%、京都府21.3%、「体育・保健体育科でのみ実施」で高かったのは、福島県38.2%、宮城県36.3%、愛媛県34.2%、「特別活動等でのみ実施」で高かったのは、静岡県36.1%、大阪府25.6%、熊本県24.4%、「実施しなかった」で高かったのは、和歌山県64.5%、高知県62.5%、香川県62.2%であった。

* 都道府県別データは52ページ参照

B-1 医薬品に関する教育は行われましたか（学校薬剤師が関与していない場合も含む）。



B-2 医薬品に関する教育に学校薬剤師は関与しましたか（教材・資料の提供も含む）

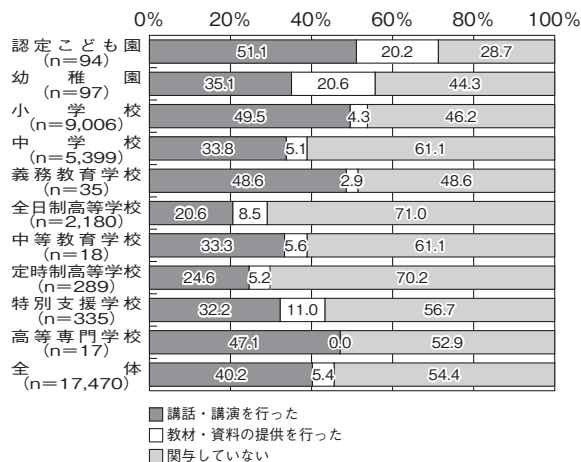
「講話・講演を行った」40.2%、「教材・資料の提供を行った」5.4%、「関与していない」54.4%であった。

「講話・講演を行った」で高かったのは、認定子ども園51.1%、小学校49.5%、義務教育学校48.6%、「教材・資料の提供を行った」で高かったのは、幼稚園20.6%、認定子ども園20.2%、特別支援学校11.0%、「関与していない」で高かったのは、全日制高等学校71.0%、定時制高等学校70.2%、中学校と中等教育学校は61.1%であった。

都道府県別では、「講話・講演を行った」で高かったのは、静岡県91.6%、岩手県72.7%、熊本県57.9%、「教材・資料の提供を行った」で高かったのは、石川県18.2%、沖縄県11.8%、群馬県10.5%、「関与していない」で高かったのは、香川県76.4%、北海道76.2%、千葉県74.8%であった。

* 都道府県別データは53ページ参照

B-2 医薬品に関する教育に学校薬剤師は関与しましたか（教材・資料の提供も含む）。



B-3 B-2で①「講話・講演を行った」に印をつけた人にお聞きします。医薬品に関する教育の関与はどの時間帯で行いましたか（複数回答可）

「医薬品に関する保健体育の授業」9.6%、「医薬品に関する特別活動等」19.0%、「薬物乱用防止教室の一部」84.8%であった。

「医薬品に関する保健体育の授業」で高かったのは、義務教育学校17.6%、中等教育学校16.7%、定時制高等学校14.1%、「医薬品に関する特別活動等」で高かったのは、認定こども園77.8%、幼稚園65.6%、特別支援学校33.3%、「薬物乱用防止教室の一部」で高かったのは、高等専門学校87.5%、小学校86.4%、中学校85.1%であった。

都道府県別では、「医薬品に関する保健体育の授業」で高かったのは、山梨県30.0%、愛知県21.0%、群馬県20.4%、「医薬品に関する特別活動等」で高かったのは、山梨県53.3%、愛知県44.4%、大阪府40.1%、「薬物乱用防止教室の一部」で高かったのは、徳島県100.0%、

B-3 B-2で①に印をつけた人にお聞きします。医薬品に関する教育の関与はどの時間帯で行いましたか。（複数回答可）

	1. 医薬品に関する保健体育の授業	2. 医薬品に関する特別活動等	3. 薬物乱用防止教室の一部
認定こども園(n=45)	2.2	77.8	22.2
幼稚園(n=32)	3.1	65.6	31.3
小学校(n=4,392)	8.2	18.9	86.4
中学校(n=1,790)	13.4	15.6	85.1
義務教育学校(n=17)	17.6	17.6	70.6
全日制高等学校(n=439)	7.3	21.0	83.1
中等教育学校(n=6)	16.7	16.7	66.7
定時制高等学校(n=71)	14.1	16.9	80.3
特別支援学校(n=105)	13.3	33.3	68.6
高等専門学校(n=8)	0.0	12.5	87.5
全体(n=6,905)	9.6	19.0	84.8

宮城県97.4%、長崎県97.0%であった。

* 都道府県別データは54ページ参照

B-4 中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」(日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作)を知っていますか。

「知っている」52.3%、「知らない」47.7%であった。

「知っている」で高かったのは、義務教育学校68.6%、幼稚園61.7%、定時制高等学校55.5%、「知らない」で高かったのは、認定こども園51.8%、中等教育学校50.0%、小学校49.7%であった。

都道府県別では、「知っている」で高かったのは、熊本県69.6%、鹿児島県68.9%、岩手県66.7%、「知らない」で高かったのは、山形県66.3%、徳島県64.9%、宮城県63.8%であった。

* 都道府県別データは55ページ参照

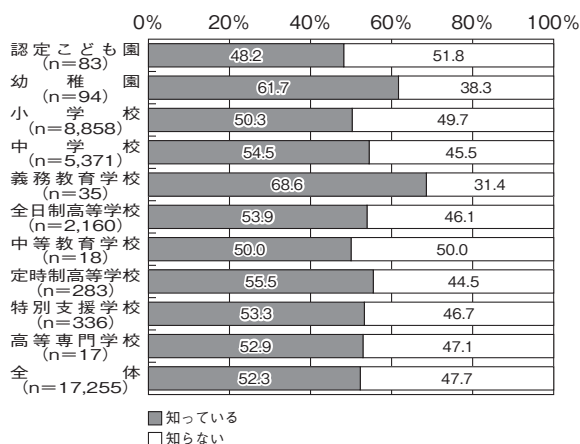
B-5 中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」(日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作)や当該ホームページを参考にしたことがありますか。

「参考にしたことがある」67.9%、「参考にしたことがない」32.1%であった。

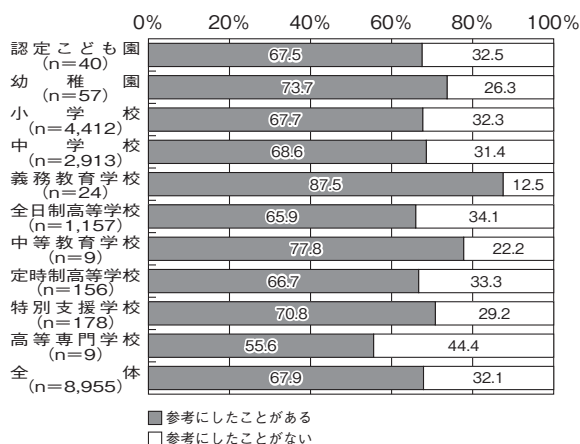
「参考にしたことがある」で高かったのは、義務教育学校87.5%、中等教育学校77.8%、幼稚園73.7%、「参考にしたことがない」で高かったのは、高等専門学校44.4%、全日制高等学校34.1%、定時制高等学校33.3%であった。

都道府県別では、「参考にしたことがある」で高かったのは、鹿児島県81.3%、岩手県80.6%、熊本県80.3%、「参考にしたことがない」で高かったのは、高知県54.3%、和歌山県

B-4 中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」(日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作)を知っていますか。



B-5 中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」(日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作)や当該ホームページを参考にしたことがありますか。



43.6%、宮崎県43.0%であった。

* 都道府県別データは55ページ参照

IV. まとめ

学校薬剤師の年代・職場は、例年との比較で大きな変動はなく、50代、60代、40代の順に多く、合わせると約74%で、薬局（開設者）又は薬局（勤務者）が全体の約87%で、日本薬剤師会の会員は、93.8%であった。

学校環境衛生基準が一部改正され、平成30年4月1日から施行されたことを「知っている」が88.6%で、11.4%が知らなかったのは、問題であるが、今回の調査で学校関係者を含めて、多くの関係者間で認識できたのではないか。

「知らなかった」で高かったのは、徳島県42.4%、大分県39.6%、和歌山県23.0%であった。ぜひ、周知をお願いしたい。

学校保健計画の作成にあたり、学校薬剤師に「学校から確認要請がなかった」79.7%であり、環境衛生検査の記載は、「全ての項目について記載がある」36.6%（昨年度49.1%）、「一部の検査項目しか記載がなかった」「まったく記載がなかった」学校に対して、「問い合わせをしなかった」85.0%（昨年度89.6%）であり、昨年度より下がっているが、依然高い数値で問題である。

学校保健安全法施行規則第24条(1)学校保健計画及び学校安全計画の立案に参加することになっているので、学校薬剤師の職務執行の準則を踏まえて従事すべきである。

学校環境衛生検査の実施状況については、「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」34.2%（昨年度36.8%）、「一部実施できなかった項目があった」63.5%（昨年度60.8%）、「まったく実施していない」2.3%（昨年度2.4%）で、100%実施にむけて、強化していく必要がある。

「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」で高かったのは、東京都53.6%、宮城県52.3%、長野県52.0%、「まったく実施していない」で高かったのは、富山県10.5%、島根県9.7%、群馬県8.5%であった。また、「一部実施できなかった項目がある」「まったく実施していない」理由として、「器具が足りない」で高かったのは、新潟県71.6%、愛知県65.7%、宮崎県61.9%、「予算が足りない」で高かったのは、群馬県48.1%、沖縄県43.4%、愛知県42.8%、「計画がなかった」で高かったのは、和歌山県80.3%、大阪府77.5%、神奈川県77.0%、「時間の都合がつかなかった」で高かったのは、秋田県36.0%、高知県34.6%、島根県33.3%であった。

出校日数は、メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査を含んでも、「0日」1.1%で、毎年若干減ってきているが0%には至っていない。出校日数「0日」は、認定こども園5.1%、幼稚園3.0%、小学校0.7%、中学校0.8%、全日制高等学校0.4%、定時制高等学校1.0%、特別支援学校0.2%、高等専門学校3.1%、義務教育学校と中等教育学校は0%という結果であった。地域により実情があるかと思うが、学校薬剤師を引き受けた以上、学校保健安全法に基づき、学校環境衛生基準に示された定期検査を実施することで、実態を定期的に把握し、学校環境衛生の維持管理に寄与しなければならない。

出校目的について、「定期検査」96.2%が一番高く、「学校保健委員会への参画」37.4%であり、学校保健委員会は、環境衛生の正しい知識の普及や学校職員及び関連団体等との連携に不可欠なので、参画できる時間を調整して参加してほしい。「臨時検査」10.6%で、高かったのは、岡山県19.6%、大阪府17.0%、香川県16.4%、少なかったのは、高知県2.8%、岩手県4.4%、千葉県4.5%であった。

義務教育諸学校における学校給食は、「行っ

ている」94.5%で、その提供方法は、「単独調理場」41.9%、「共同調理場」41.5%、「外部委託調理場」16.6%で、ほぼ「共同調理場」と「単独調理場」が全国的に同じ割合になっていた。

学校給食は、小学校98.2%、中学校87.6%、義務教育学校94.3%、中等教育学校63.3%、特別支援学校88.9%で行っていた。

2018年度に、学校又は学校の設置者から定期検査（*学校給食に関する定期検査の意。以降の、給食に関する記載部においては同様）に協力するように依頼が「あった」47.5%、その中で、「引き受けた」98.6%、「引き受けなかった」1.4%で、引き受けなかった理由として、「都合が合わなかったため」が37.8%で一番高く、「検査を行う自信がなかったため」2.8%、「その他」59.4%であった。

2018年度に定期検査に行った回数は、「3回」が51.9%で一番高く、「1回」35.5%、「2回」12.6%の順であった。

定期検査結果報告書の書式は、「学校薬剤師会（日本薬剤師会、都道府県学校薬剤師会、市町村学校薬剤師会）が作成したもの」47.6%が一番高く、「文部科学省『定期及び日常の衛生検査の点検票』」34.6%、「教育委員会が作成したもの」15.0%、「学校薬剤師が個人で作成したもの」1.0%の順であり、文部科学省「定期及び日常の衛生検査の点検票」に相当するものを使用した割合は、「第1票」87.6%、「第2票」88.0%、「第3票」79.9%、「第4票」69.4%であった。

定期検査の実施時間については、「調理（配膳）終了後」に行ったのが53.9%で一番高く、「調理中（配膳中）」21.0%、「配膳前」16.8%、「それ以外」17.8%であり、「それ以外」は、長期休み等が考えられるが、「配膳前」より多いので、次回、具体的に聞く必要があるのではないかと。

定期検査前に検便結果の提出を「求められた」

13.0%、「求められていない」87.0%で、「求められた」で高かったのは、宮城県55.2%、三重県55.0%、青森県53.6%、「求められていない」で高かったのは、島根県100.0%、宮崎県98.9%、新潟県と高知県98.1%であった。検便を提出しなくても問題ないが、恒例になっているため、変更できないのではないかと考えられる。

学校環境衛生基準が施行され、環境衛生基準に学校給食の衛生管理の記載がなくなった2009年（平成21年）度以降において、一度でも学校又は学校の設置者から学校給食における定期検査に協力するように依頼があり、定期検査を行った」46.7%、「依頼はあったが、引き受けなかった」0.5%、「依頼がなかった」52.8%であった。

定期検査の実施に関する参考資料があれば、「活用したい」90.2%、「活用したくない又は興味がない」9.8%であった。

義務教育諸学校以外（幼保連携型認定こども園、幼稚園等）で「衛生検査を行っている」43.3%、「衛生検査を行っていない」25.2%、「給食（食事提供）を行っていない」31.4%であった。「衛生検査を行っている」内訳は、認定こども園65.5%、幼稚園32.2%、全日制高等学校10.3%、定時制高等学校51.0%、高等専門学校30.8%で、「給食（食事提供）を行っていない」内訳は、認定こども園2.6%、幼稚園39.0%、全日制高等学校85.3%、定時制高等学校38.8%、高等専門学校61.5%であった。

平成23年度（2011年度）に行った全国学校保健調査の中に、3問給食に関連した設問があり、この時の調査では、給食の調理を行っている場所は「自校内調理場」36.7%、「共同調理場」38.9%、「他校に委託している」3.4%、「調理の必要がない」2.2%、「学校給食は行っていない」18.8%という結果で、学校給食の提供方法は、今回の調査と比較してあまり変わっていないことがわかった。また、平成23年度調査で

の給食の定期検査回数は、「3回以上」39.6%、「2回」9.6%、「1回」20.9%で、3回以上行っている学校が一番高かった。そして、平成23年度調査において定期検査結果報告書の書式については、「学校薬剤師会（日本薬剤師会・都道府県学校薬剤師会・市町村学校薬剤師会）が作成した」62.0%で、この中には、文部科学省の定期及び日常の衛生検査の点検票も含まれると思われ、「教育委員会が作成した」21.7%、「学校薬剤師が個人で作成した」7.6%で、大幅には変更になっていなかった。

医薬品に関する教育について、「実施しなかった」45.2%で、認定こども園95.3%、幼稚園95.7%、小学校42.4%、中学校29.1%、義務教育学校34.0%、全日制高等学校25.9%、中等教育学校36.4%、定時制高等学校29.7%、特別支援学校62.5%、高等専門学校46.9%であった。また、医薬品教育に関する教育に学校薬剤師が「関与していない」54.4%であった。中学校及び高等学校では、学習指導要領に基づき、保健体育科で必ず学習する内容になっているので、学校薬剤師がもっと積極的に保健体育科教諭へ働きかけ、連携協力していくことが大切である。

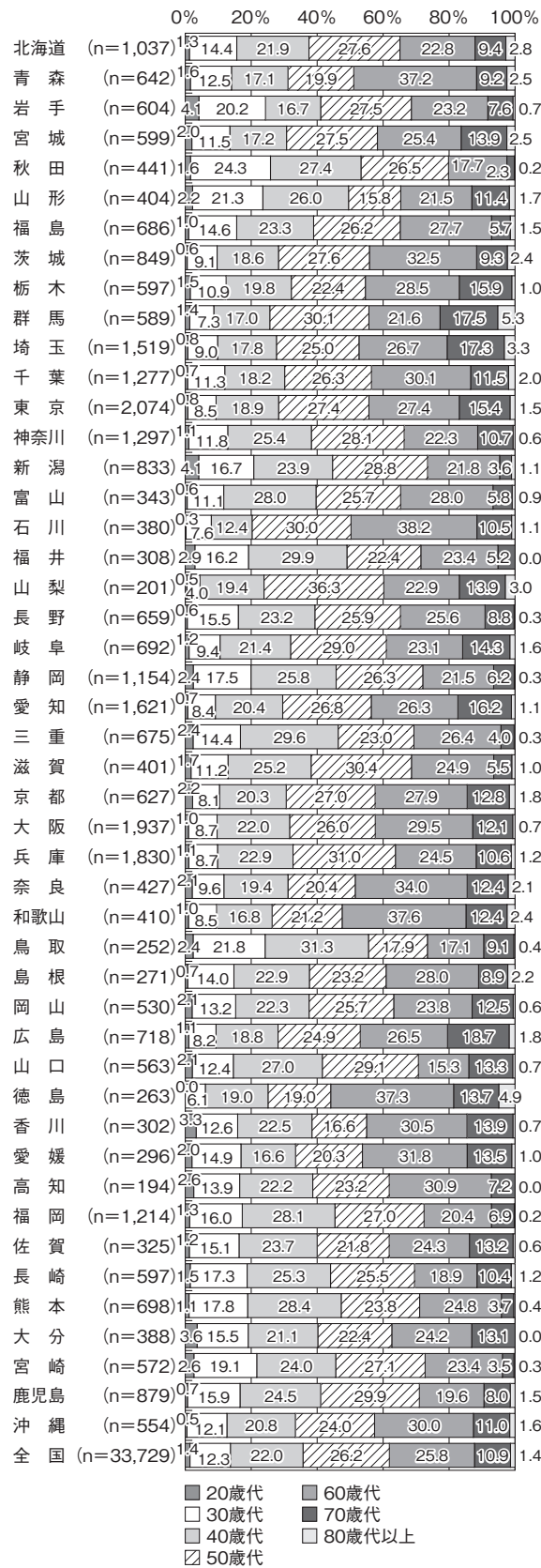
学校薬剤師が「医薬品教育に関する教育に関与（講話・講演を行った）」と回答した40.2%の中で、実施した時間帯は「薬物乱用教室の一部」が84.8%で一番高く、「医薬品に関する特別活動等」19.0%、「医薬品に関する保健体育の授業」9.6%であった。

中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」（日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作）や本冊子を紹介したホームページを「知っている」52.3%、「知らない」47.7%、「参考にしたことがある」67.9%、「参考にしたことがない」32.1%であった。わかりやすい内容になっているので、ぜひ活用していただきたい。

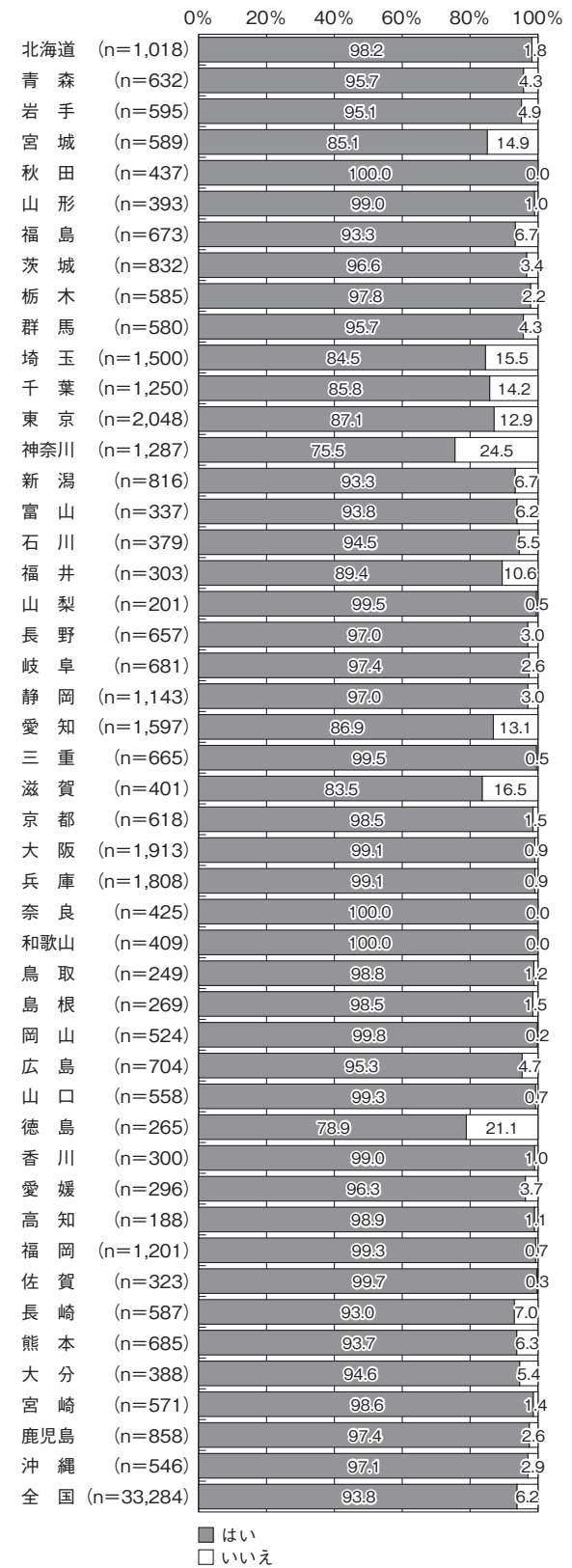
V. 終わりに

本調査を実施するにあたり、ご指導とご協力を賜りました文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課健康教育調査官並びに各都道府県市町村等の教育委員会に深く感謝いたします。

1-1 年齢は何歳代ですか。



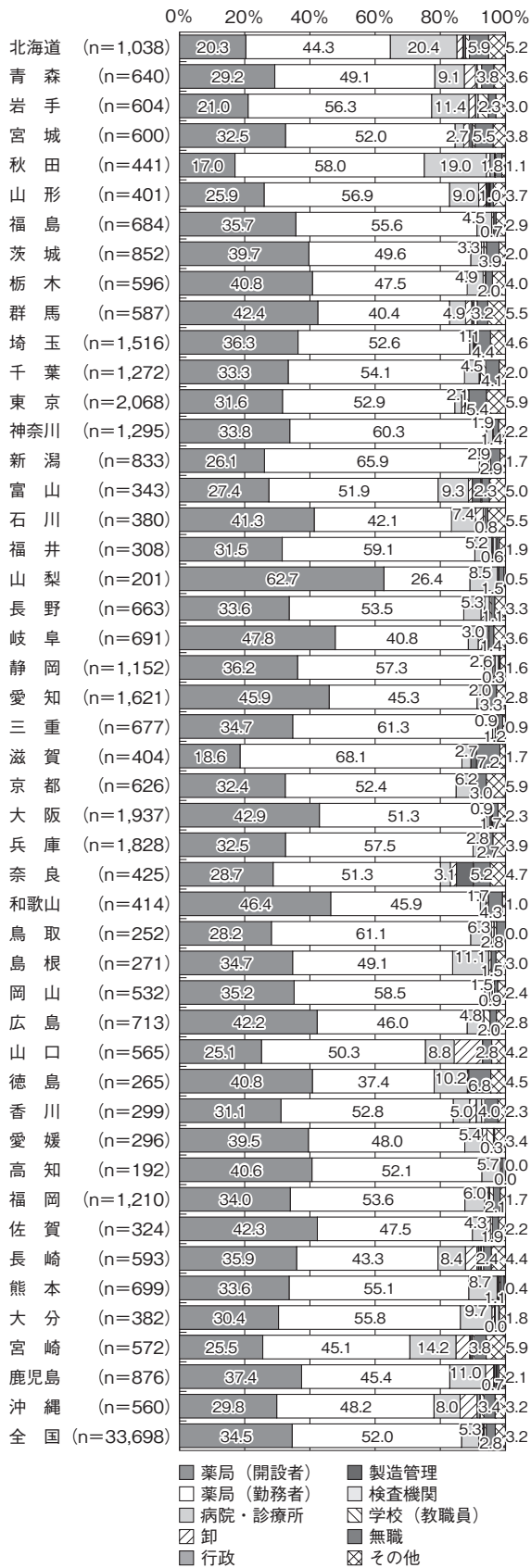
1-2 日本薬剤師会の会員ですか



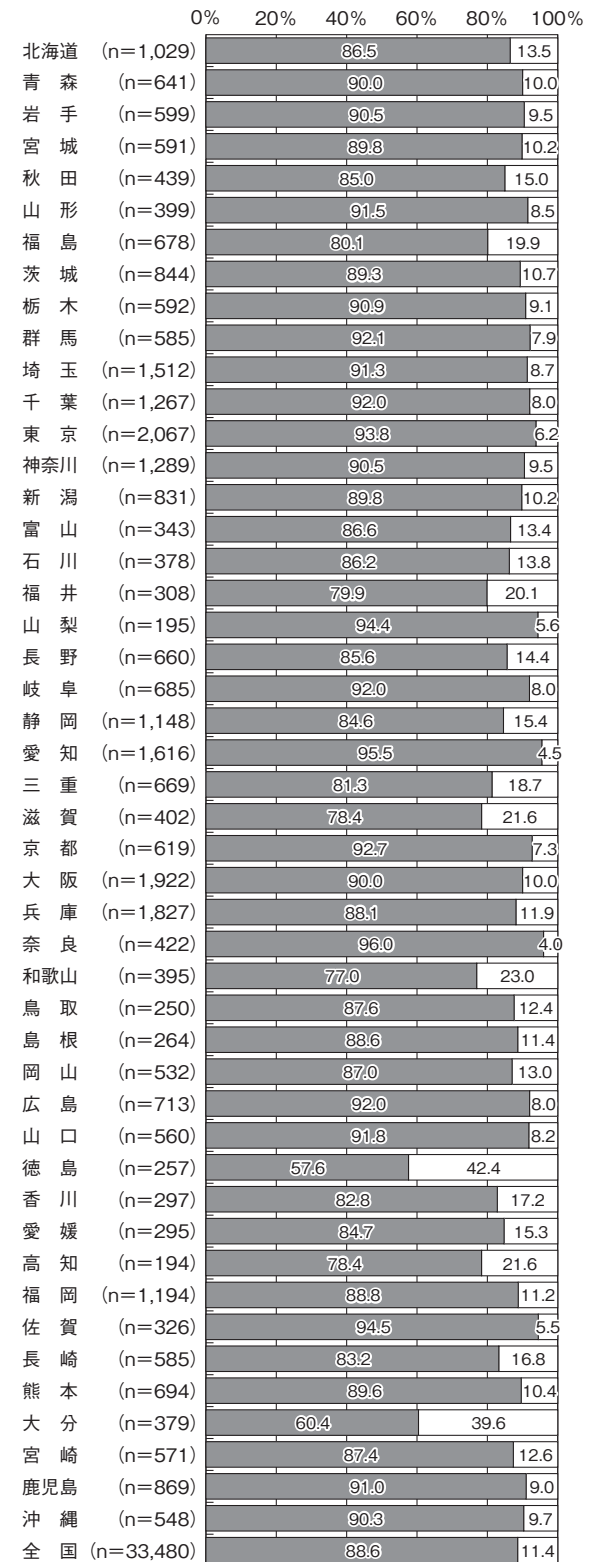
1-1 年齢は何歳代ですか。

	1. 20歳代	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代	5. 60歳代	6. 70歳代	7. 80歳代
北海道(n=1,037)	1.3	14.4	21.9	27.6	22.8	9.4	2.8
青森(n=642)	1.6	12.5	17.1	19.9	37.2	9.2	2.5
岩手(n=604)	4.1	20.2	16.7	27.5	23.2	7.6	0.7
宮城(n=599)	2.0	11.5	17.2	27.5	25.4	13.9	2.5
秋田(n=441)	1.6	24.3	27.4	26.5	17.7	2.3	0.2
山形(n=404)	2.2	21.3	26.0	15.8	21.5	11.4	1.7
福島(n=686)	1.0	14.6	23.3	26.2	27.7	5.7	1.5
茨城(n=849)	0.6	9.1	18.6	27.6	32.5	9.3	2.4
栃木(n=597)	1.5	10.9	19.8	22.4	28.5	15.9	1.0
群馬(n=589)	1.4	7.3	17.0	30.1	21.6	17.5	5.3
埼玉(n=1,519)	0.8	9.0	17.8	25.0	26.7	17.3	3.3
千葉(n=1,277)	0.7	11.3	18.2	26.3	30.1	11.5	2.0
東京(n=2,074)	0.8	8.5	18.9	27.4	27.4	15.4	1.5
神奈川(n=1,297)	1.1	11.8	25.4	28.1	22.3	10.7	0.6
新潟(n=833)	4.1	16.7	23.9	28.8	21.8	3.6	1.1
富山(n=343)	0.6	11.1	28.0	25.7	28.0	5.8	0.9
石川(n=380)	0.3	7.6	12.4	30.0	38.2	10.5	1.1
福井(n=308)	2.9	16.2	29.9	22.4	23.4	5.2	0.0
山梨(n=201)	0.5	4.0	19.4	36.3	22.9	13.9	3.0
長野(n=659)	0.6	15.5	23.2	25.9	25.6	8.8	0.3
岐阜(n=692)	1.2	9.4	21.4	29.0	23.1	14.3	1.6
静岡(n=1,154)	2.4	17.5	25.8	26.3	21.5	6.2	0.3
愛知(n=1,621)	0.7	8.4	20.4	26.8	26.3	16.2	1.1
三重(n=675)	2.4	14.4	29.6	23.0	26.4	4.0	0.3
滋賀(n=401)	1.7	11.2	25.2	30.4	24.9	5.5	1.0
京都(n=627)	2.2	8.1	20.3	27.0	27.9	12.8	1.8
大阪(n=1,937)	1.0	8.7	22.0	26.0	29.5	12.1	0.7
兵庫(n=1,830)	1.1	8.7	22.9	31.0	24.5	10.6	1.2
奈良(n=427)	2.1	9.6	19.4	20.4	34.0	12.4	2.1
和歌山(n=410)	1.0	8.5	16.8	21.2	37.6	12.4	2.4
鳥取(n=252)	2.4	21.8	31.3	17.9	17.1	9.1	0.4
島根(n=271)	0.7	14.0	22.9	23.2	28.0	8.9	2.2
岡山(n=530)	2.1	13.2	22.3	25.7	23.8	12.5	0.6
広島(n=718)	1.1	8.2	18.8	24.9	26.5	18.7	1.8
山口(n=563)	2.1	12.4	27.0	29.1	15.3	13.3	0.7
徳島(n=263)	0.0	6.1	19.0	19.0	37.3	13.7	4.9
香川(n=302)	3.3	12.6	22.5	16.6	30.5	13.9	0.7
愛媛(n=296)	2.0	14.9	16.6	20.3	31.8	13.5	1.0
高知(n=194)	2.6	13.9	22.2	23.2	30.9	7.2	0.0
福岡(n=1,214)	1.3	16.0	28.1	27.0	20.4	6.9	0.2
佐賀(n=325)	1.2	15.1	23.7	21.8	24.3	13.2	0.6
長崎(n=597)	1.5	17.3	25.3	25.5	18.9	10.4	1.2
熊本(n=698)	1.1	17.8	28.4	23.8	24.8	3.7	0.4
大分(n=388)	3.6	15.5	21.1	22.4	24.2	13.1	0.0
宮崎(n=572)	2.6	19.1	24.0	27.1	23.4	3.5	0.3
鹿児島(n=879)	0.7	15.9	24.5	29.9	19.6	8.0	1.5
沖縄(n=554)	0.5	12.1	20.8	24.0	30.0	11.0	1.6
全国(n=33,729)	1.4	12.3	22.0	26.2	25.8	10.9	1.4

1-3 本務の職場はどこですか。



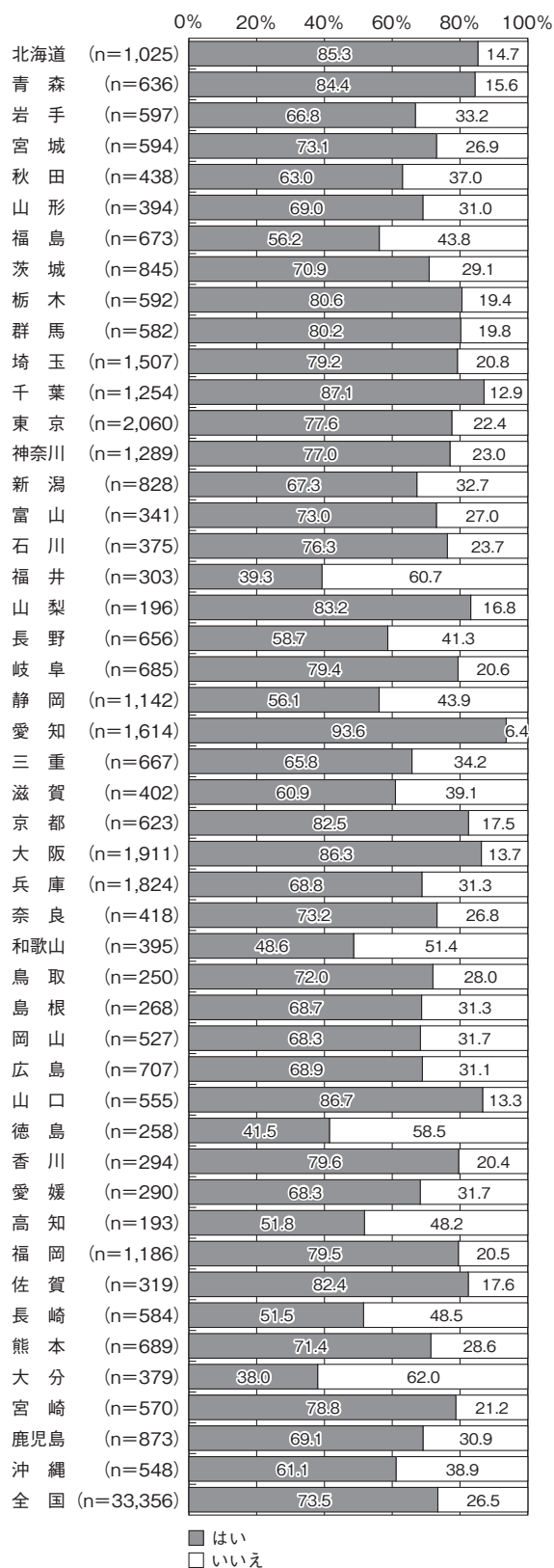
1-4 学校環境衛生基準が一部改正され、平成30年4月1日に施行されたことを知っていますか。



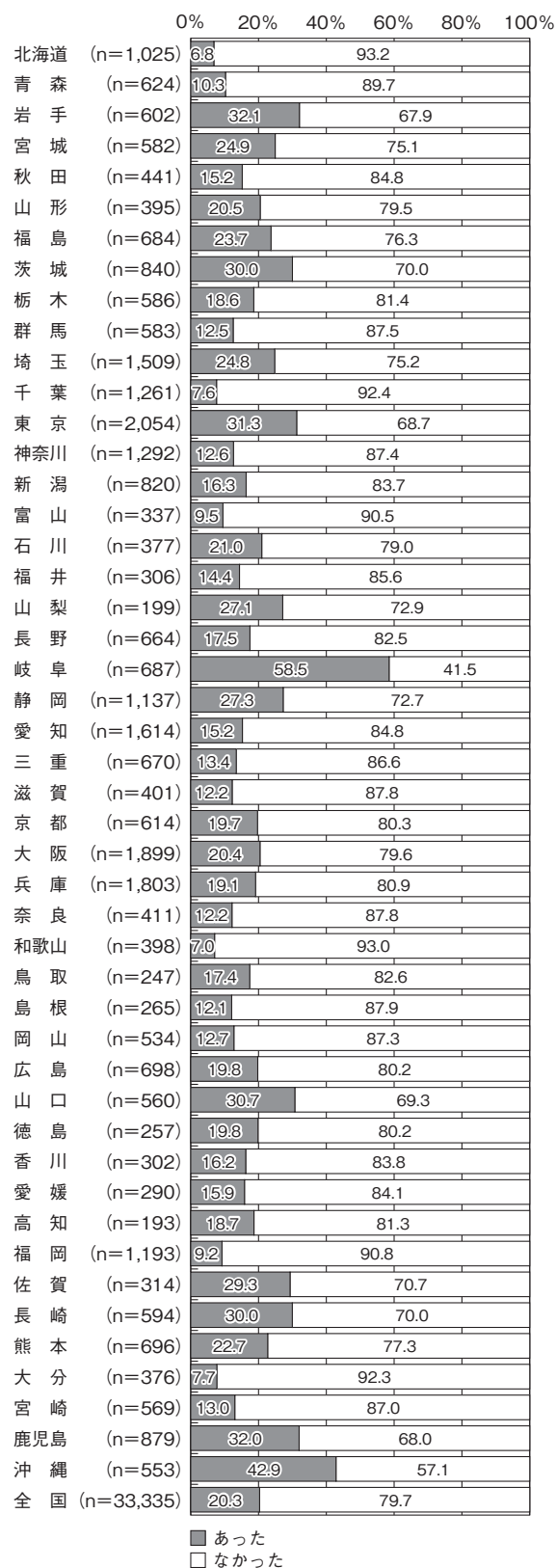
1-3 本務の職場はどこですか。

	1. 薬局 (開設者)	2. 薬局 (勤務者)	3. 病院・ 診療所	4. 卸	5. 行政	6. 製造管理	7. 検査機関	8. 学 校 (教職員)	9. 無職	10. その他
北海道(n=1,038)	20.3	44.3	20.4	1.8	0.0	0.4	0.5	1.2	5.9	5.2
青 森(n=640)	29.2	49.1	9.1	3.4	0.0	0.5	0.0	1.4	3.8	3.6
岩 手(n=604)	21.0	56.3	11.4	2.0	0.0	0.0	0.8	3.1	2.3	3.0
宮 城(n=600)	32.5	52.0	2.7	1.7	0.0	1.0	0.0	0.8	5.5	3.8
秋 田(n=441)	17.0	58.0	19.0	1.1	1.4	0.0	0.2	0.2	1.8	1.1
山 形(n=401)	25.9	56.9	9.0	2.2	0.2	0.5	0.2	0.2	1.0	3.7
福 島(n=684)	35.7	55.6	4.5	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	2.9
茨 城(n=852)	39.7	49.6	3.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.8	3.9	2.0
栃 木(n=596)	40.8	47.5	4.9	0.7	0.0	0.0	0.2	0.0	2.0	4.0
群 馬(n=587)	42.4	40.4	4.9	1.9	0.3	0.3	0.0	1.0	3.2	5.5
埼 玉(n=1,516)	36.3	52.6	1.1	0.3	0.3	0.1	0.0	0.3	4.4	4.6
千 葉(n=1,272)	33.3	54.1	4.5	0.2	0.0	0.2	0.0	1.7	4.1	2.0
東 京(n=2,068)	31.6	52.9	2.1	1.0	0.0	0.2	0.0	1.0	5.4	5.9
神奈川(n=1,295)	33.8	60.3	1.9	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	1.4	2.2
新 潟(n=833)	26.1	65.9	2.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	1.7
富 山(n=343)	27.4	51.9	9.3	1.2	0.0	2.6	0.0	0.3	2.3	5.0
石 川(n=380)	41.3	42.1	7.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.5	0.8	5.5
福 井(n=308)	31.5	59.1	5.2	0.3	0.0	0.0	1.0	0.3	0.6	1.9
山 梨(n=201)	62.7	26.4	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.5	0.5
長 野(n=663)	33.6	53.5	5.3	1.1	0.0	0.0	1.5	0.6	1.1	3.3
岐 阜(n=691)	47.8	40.8	3.0	1.2	0.0	0.0	1.7	0.4	1.4	3.6
静 岡(n=1,152)	36.2	57.3	2.6	0.6	0.0	0.0	1.1	0.3	0.3	1.6
愛 知(n=1,621)	45.9	45.3	2.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0.3	3.3	2.8
三 重(n=677)	34.7	61.3	0.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.4	1.2	0.9
滋 賀(n=404)	18.6	68.1	2.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	7.2	1.7
京 都(n=626)	32.4	52.4	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	5.9
大 阪(n=1,937)	42.9	51.3	0.9	0.1	0.1	0.5	0.0	0.3	1.7	2.3
兵 庫(n=1,828)	32.5	57.5	2.8	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	2.7	3.9
奈 良(n=425)	28.7	51.3	3.1	1.9	0.0	5.2	0.0	0.0	5.2	4.7
和歌山(n=414)	46.4	45.9	1.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	1.0
鳥 取(n=252)	28.2	61.1	6.3	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	2.8	0.0
鳥 根(n=271)	34.7	49.1	11.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	3.0
岡 山(n=532)	35.2	58.5	1.5	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	0.9	2.4
広 島(n=713)	42.2	46.0	4.8	0.4	0.0	0.0	0.0	1.8	2.0	2.8
山 口(n=565)	25.1	50.3	8.8	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	4.2
徳 島(n=265)	40.8	37.4	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	6.8	4.5
香 川(n=299)	31.1	52.8	5.0	2.0	0.0	0.0	1.7	1.0	4.0	2.3
愛 媛(n=296)	39.5	48.0	5.4	1.4	0.0	0.0	0.0	2.0	0.3	3.4
高 知(n=192)	40.6	52.1	5.7	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福 岡(n=1,210)	34.0	53.6	6.0	1.2	0.0	0.2	0.1	1.2	2.1	1.7
佐 賀(n=324)	42.3	47.5	4.3	1.2	0.0	0.0	0.0	0.6	1.9	2.2
長 崎(n=593)	35.9	43.3	8.4	3.5	0.5	0.7	0.2	0.7	2.4	4.4
熊 本(n=699)	33.6	55.1	8.7	0.1	0.0	0.4	0.0	0.4	1.1	0.4
大 分(n=382)	30.4	55.8	9.7	0.8	0.0	0.3	1.0	0.3	0.0	1.8
宮 崎(n=572)	25.5	45.1	14.2	4.2	0.2	0.5	0.0	0.5	3.8	5.9
鹿児島(n=876)	37.4	45.4	11.0	2.5	0.2	0.6	0.1	0.0	0.7	2.1
沖 縄(n=560)	29.8	48.2	8.0	5.2	0.9	0.0	0.0	1.3	3.4	3.2
全 国(n=33,698)	34.5	52.0	5.3	1.1	0.1	0.3	0.2	0.6	2.8	3.2

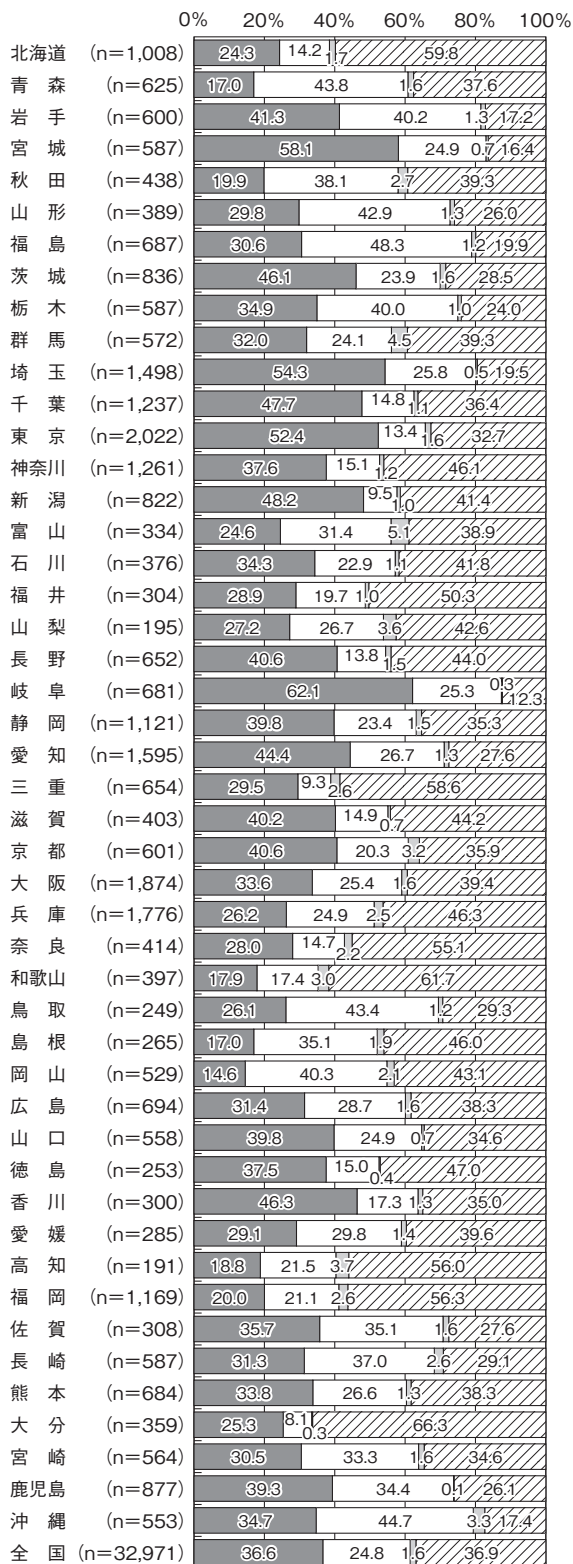
1-5 「学校環境衛生管理マニュアル 平成30年度改訂版」を所有していますか（データ所有も含む）。



1-6 学校保健計画の作成にあたり、学校から確認要請がありましたか。

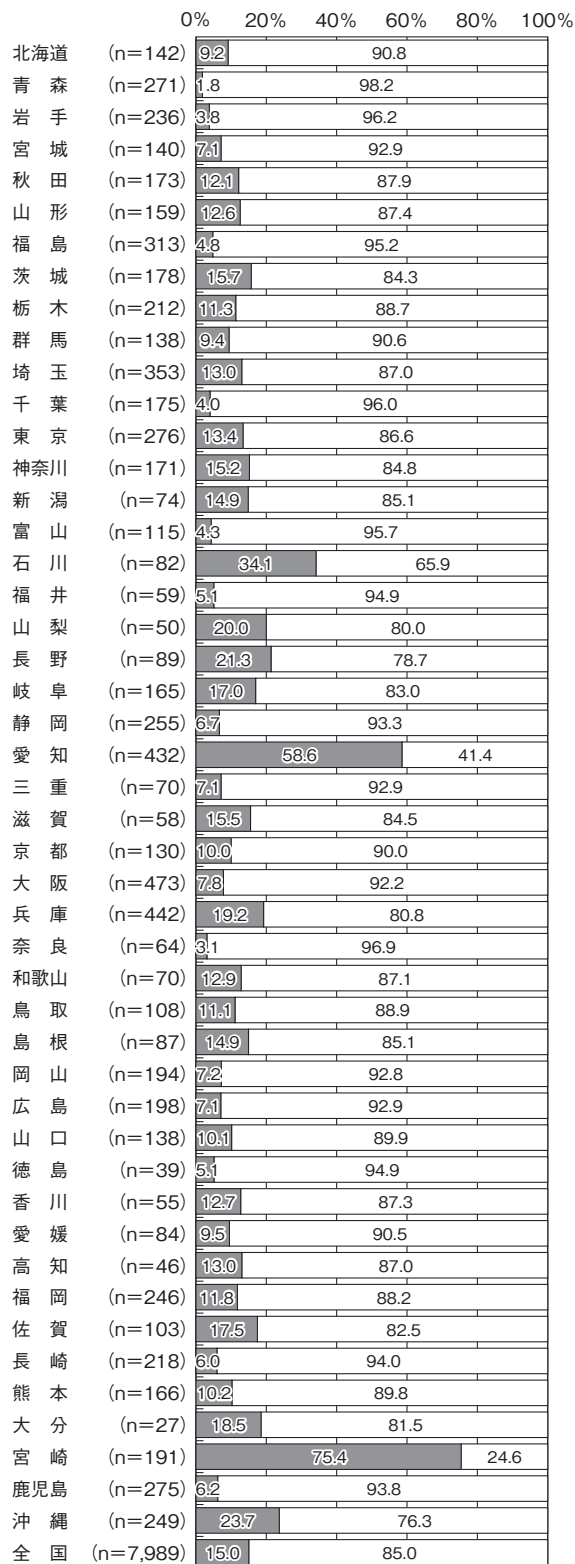


1-7 学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか。



全ての検査項目について記載があった
 一部の検査項目しか記載がなかった
 まったく記載がなかった
 わからない

1-8 1-7で②及び③に印をつけた人にお聞きします。一部又は全部の検査項目の記載がないことについて問合せはしましたか。

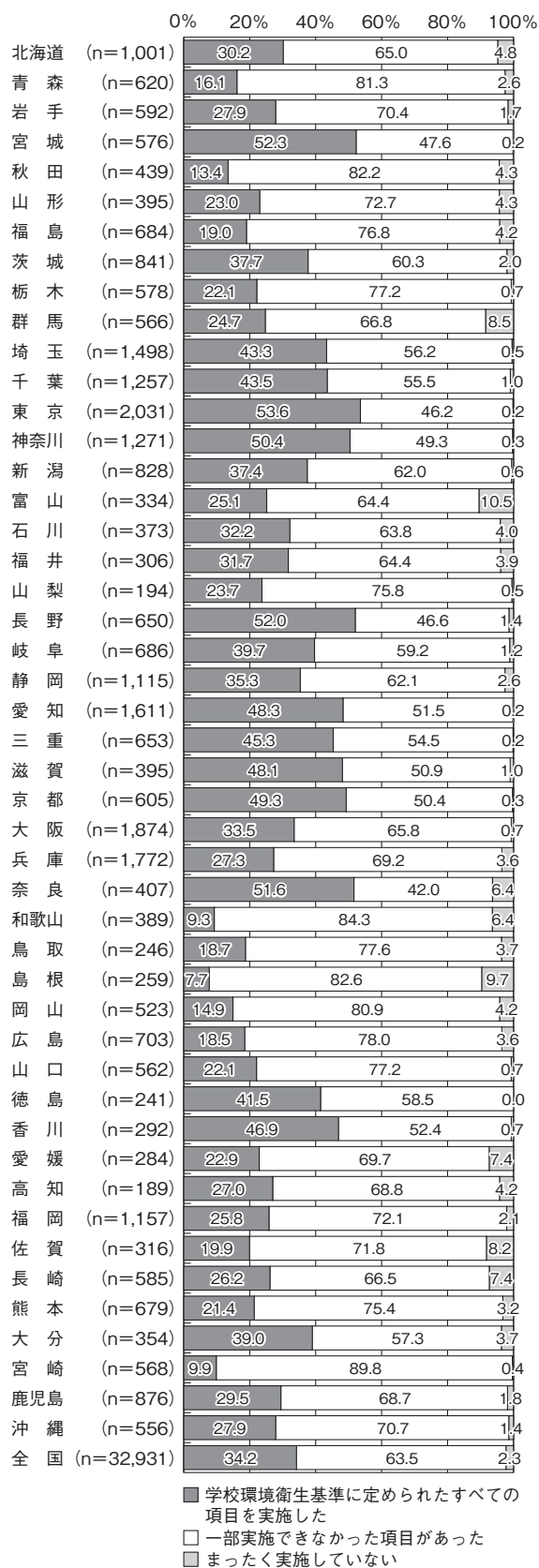


した
 しなかった

1-7 学校保健計画に学校環境衛生検査の記載がありましたか。

	1. 全ての項目について記載があった	2. 一部の検査項目しか記載がなかった	3. まったく記載がなかった	4. わからない
北海道(n=1,008)	24.3	14.2	1.7	59.8
青森(n=625)	17.0	43.8	1.6	37.6
岩手(n=600)	41.3	40.2	1.3	17.2
宮城(n=587)	58.1	24.9	0.7	16.4
秋田(n=438)	19.9	38.1	2.7	39.3
山形(n=389)	29.8	42.9	1.3	26.0
福島(n=687)	30.6	48.3	1.2	19.9
茨城(n=836)	46.1	23.9	1.6	28.5
栃木(n=587)	34.9	40.0	1.0	24.0
群馬(n=572)	32.0	24.1	4.5	39.3
埼玉(n=1,498)	54.3	25.8	0.5	19.5
千葉(n=1,237)	47.7	14.8	1.1	36.4
東京(n=2,022)	52.4	13.4	1.6	32.7
神奈川(n=1,261)	37.6	15.1	1.2	46.1
新潟(n=822)	48.2	9.5	1.0	41.4
富山(n=334)	24.6	31.4	5.1	38.9
石川(n=376)	34.3	22.9	1.1	41.8
福井(n=304)	28.9	19.7	1.0	50.3
山梨(n=195)	27.2	26.7	3.6	42.6
長野(n=652)	40.6	13.8	1.5	44.0
岐阜(n=681)	62.1	25.3	0.3	12.3
静岡(n=1,121)	39.8	23.4	1.5	35.3
愛知(n=1,595)	44.4	26.7	1.3	27.6
三重(n=654)	29.5	9.3	2.6	58.6
滋賀(n=403)	40.2	14.9	0.7	44.2
京都(n=601)	40.6	20.3	3.2	35.9
大阪(n=1,874)	33.6	25.4	1.6	39.4
兵庫(n=1,776)	26.2	24.9	2.5	46.3
奈良(n=414)	28.0	14.7	2.2	55.1
和歌山(n=397)	17.9	17.4	3.0	61.7
鳥取(n=249)	26.1	43.4	1.2	29.3
島根(n=265)	17.0	35.1	1.9	46.0
岡山(n=529)	14.6	40.3	2.1	43.1
広島(n=694)	31.4	28.7	1.6	38.3
山口(n=558)	39.8	24.9	0.7	34.6
徳島(n=253)	37.5	15.0	0.4	47.0
香川(n=300)	46.3	17.3	1.3	35.0
愛媛(n=285)	29.1	29.8	1.4	39.6
高知(n=191)	18.8	21.5	3.7	56.0
福岡(n=1,169)	20.0	21.1	2.6	56.3
佐賀(n=308)	35.7	35.1	1.6	27.6
長崎(n=587)	31.3	37.0	2.6	29.1
熊本(n=684)	33.8	26.6	1.3	38.3
大分(n=359)	25.3	8.1	0.3	66.3
宮崎(n=564)	30.5	33.3	1.6	34.6
鹿児島(n=877)	39.3	34.4	0.1	26.1
沖縄(n=553)	34.7	44.7	3.3	17.4
全国(n=32,971)	36.6	24.8	1.6	36.9

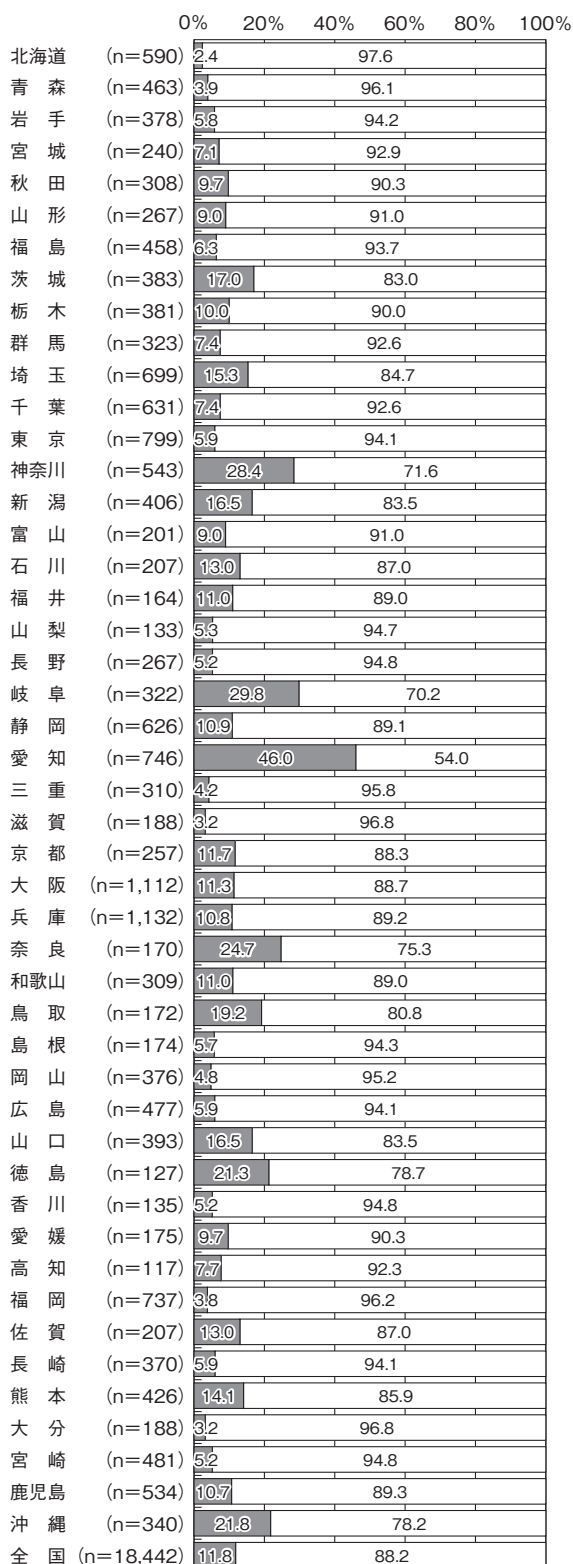
1-9 学校環境衛生検査は、全項目実施しましたか。



1-10 1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きます。全項目実施できなかった理由は何ですか。(複数回答可)

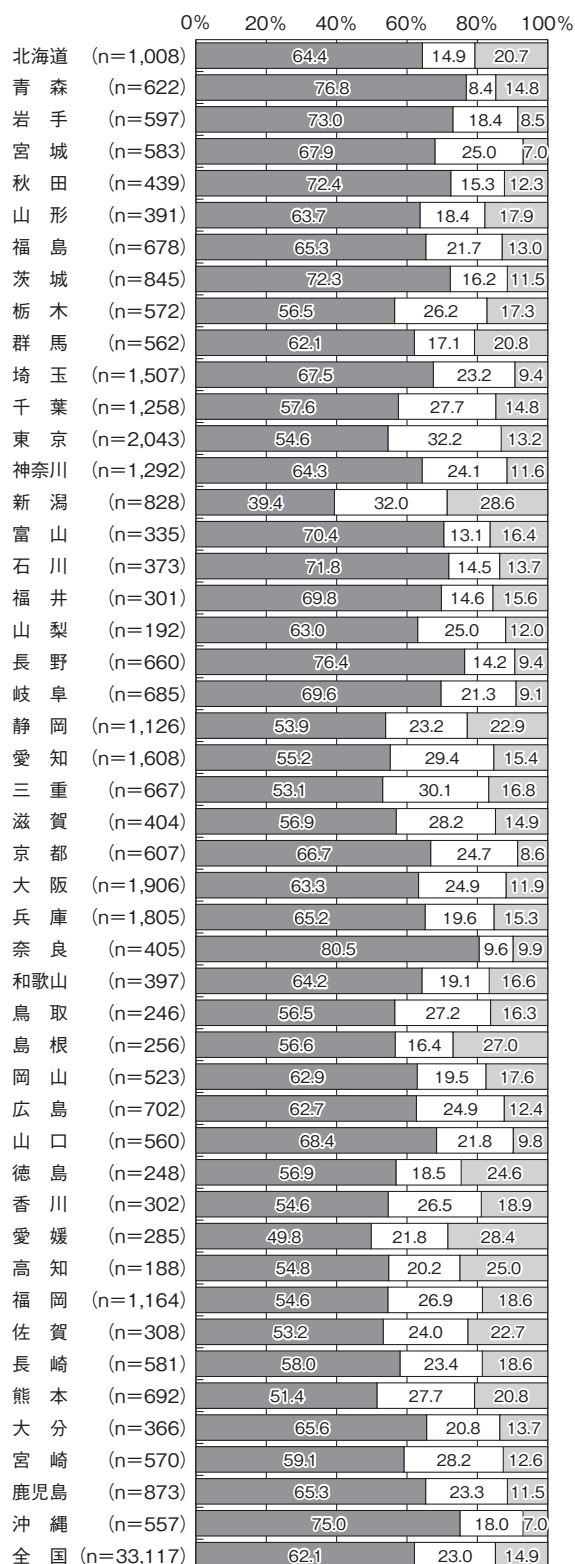
	1. 器具が足りない	2. 予算が足りない	3. 計画がなかった	4. 時間の都合が つかなかった	5. その他
北海道(n=664)	22.1	10.4	66.7	12.0	16.9
青森(n=512)	17.2	7.8	64.1	10.9	21.9
岩手(n=417)	40.0	9.1	49.6	16.5	15.3
宮城(n=269)	27.9	14.5	74.7	3.7	9.3
秋田(n=369)	31.7	12.5	48.0	36.0	14.1
山形(n=299)	25.4	13.7	60.2	19.7	18.7
福島(n=533)	37.3	7.9	51.4	23.5	13.7
茨城(n=503)	53.5	11.5	41.2	9.3	15.1
栃木(n=438)	44.5	29.9	50.9	15.5	15.1
群馬(n=420)	53.3	48.1	41.0	13.6	11.2
埼玉(n=817)	40.3	18.7	50.4	13.7	16.4
千葉(n=694)	20.2	23.2	75.5	3.5	9.9
東京(n=921)	35.4	8.5	63.4	5.4	11.9
神奈川(n=623)	35.6	10.3	77.0	2.6	10.6
新潟(n=507)	71.6	10.3	25.0	3.4	15.6
富山(n=239)	37.7	14.6	54.0	14.6	15.9
石川(n=246)	22.8	11.4	56.1	15.4	19.9
福井(n=206)	29.6	16.0	55.8	11.7	16.5
山梨(n=145)	31.0	13.8	53.8	25.5	12.4
長野(n=303)	14.9	14.5	57.1	17.5	22.4
岐阜(n=408)	50.5	21.6	29.7	17.6	14.7
静岡(n=704)	56.3	13.5	65.5	6.3	10.8
愛知(n=823)	65.7	42.8	60.1	4.6	6.9
三重(n=348)	37.4	25.0	71.3	0.9	6.9
滋賀(n=204)	19.6	30.4	74.5	4.9	13.2
京都(n=299)	35.5	11.0	60.5	17.1	13.0
大阪(n=1,202)	26.3	21.7	77.5	4.8	9.2
兵庫(n=1,247)	22.2	15.2	74.1	9.1	10.3
奈良(n=191)	46.6	34.6	37.7	0.5	8.9
和歌山(n=335)	13.7	32.8	80.3	4.5	13.4
鳥取(n=197)	52.3	17.3	45.7	14.2	19.8
島根(n=228)	33.8	7.9	42.5	33.3	21.9
岡山(n=433)	24.0	18.7	65.6	18.2	15.9
広島(n=553)	42.7	12.1	51.5	12.7	13.6
山口(n=431)	43.4	18.6	38.1	29.7	18.1
徳島(n=132)	12.1	25.0	72.0	3.8	8.3
香川(n=154)	23.4	14.3	62.3	9.1	16.2
愛媛(n=213)	40.8	12.7	41.8	27.2	16.0
高知(n=136)	20.6	5.1	45.6	34.6	22.8
福岡(n=832)	36.3	9.5	74.9	8.7	11.8
佐賀(n=245)	29.0	33.9	49.0	16.3	17.6
長崎(n=417)	43.9	15.1	56.4	22.5	10.8
熊本(n=516)	40.3	25.8	41.7	26.7	11.4
大分(n=211)	13.7	10.9	62.6	13.7	18.5
宮崎(n=512)	61.9	30.1	23.4	7.0	19.3
鹿児島(n=609)	32.3	26.3	52.4	22.7	15.3
沖縄(n=394)	44.4	43.4	55.3	11.9	13.7
全国(n=21,099)	36.7	18.7	58.2	12.4	13.6

1-11 1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きます。実施できていない項目の実施を要望しましたか。



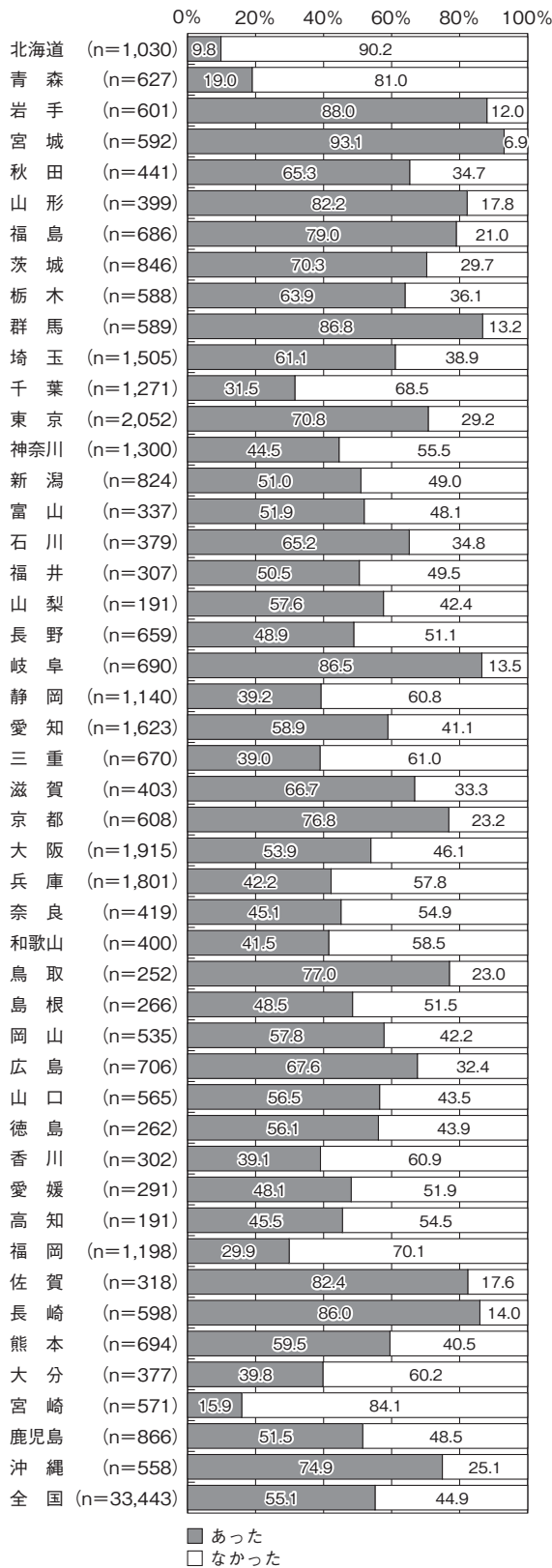
■ 要望した
□ 要望しなかった

1-12 学校環境衛生検査の結果を校長等管理職に直接報告しましたか。

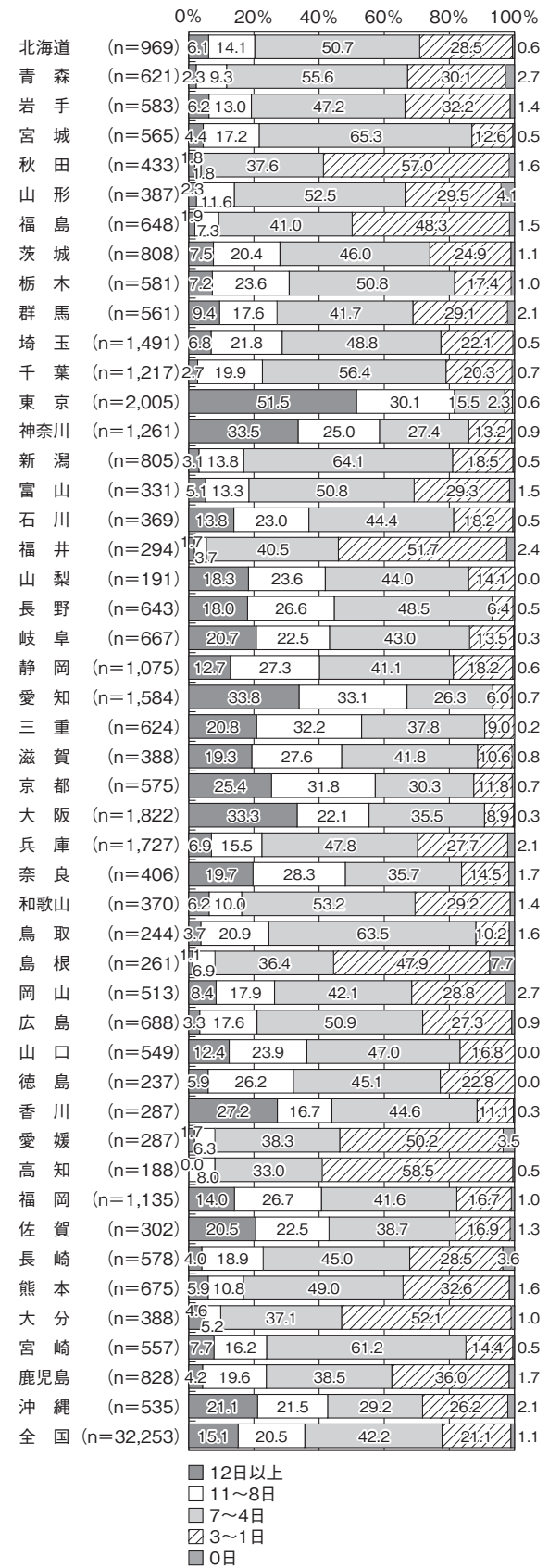


■ 毎回した
□ 時々した
□ 一度もしなかった

1-13 学校保健委員会への出席要請がありましたか。



1-14 2018年度における出校日数は何日ですか。(メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む)



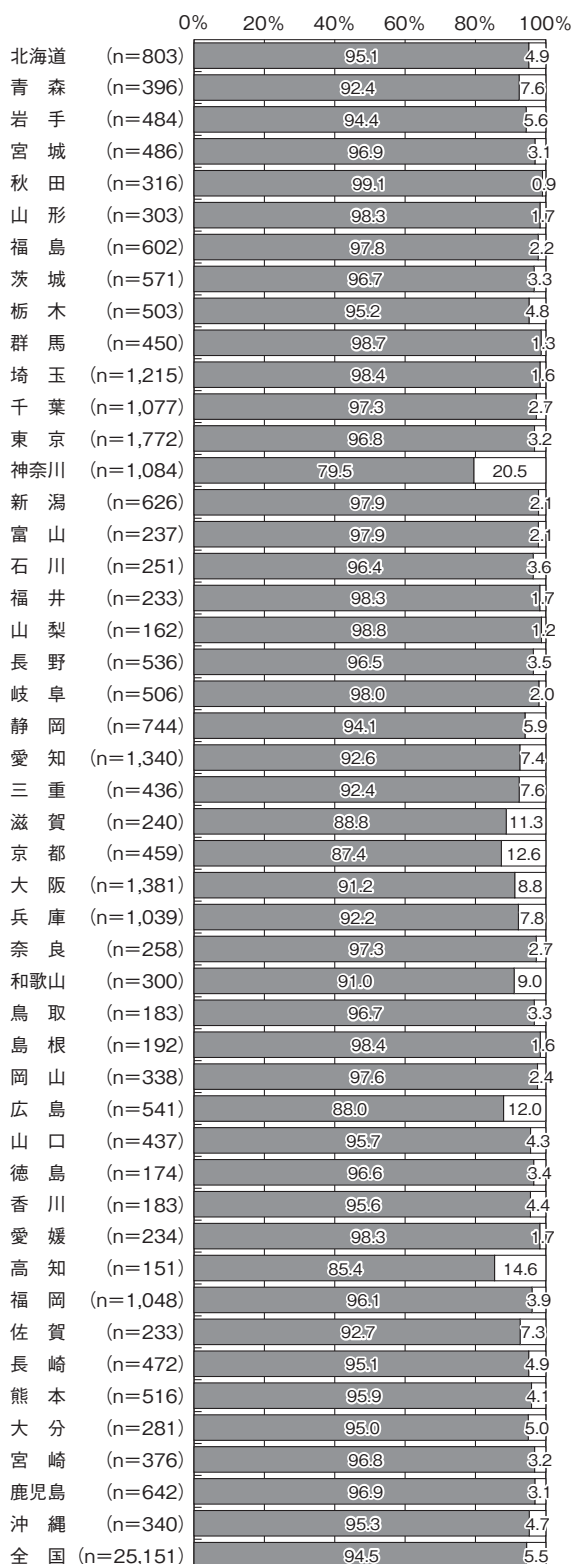
1-14 2018年度における出校日数は何日ですか。(メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む)

	1. 12日以上	2. 11～8日	3. 7～4日	4. 3～1日	5. 0日
北海道(n=969)	6.1	14.1	50.7	28.5	0.6
青森(n=621)	2.3	9.3	55.6	30.1	2.7
岩手(n=583)	6.2	13.0	47.2	32.2	1.4
宮城(n=565)	4.4	17.2	65.3	12.6	0.5
秋田(n=433)	1.8	1.8	37.6	57.0	1.6
山形(n=387)	2.3	11.6	52.5	29.5	4.1
福島(n=648)	1.9	7.3	41.0	48.3	1.5
茨城(n=808)	7.5	20.4	46.0	24.9	1.1
栃木(n=581)	7.2	23.6	50.8	17.4	1.0
群馬(n=561)	9.4	17.6	41.7	29.1	2.1
埼玉(n=1,491)	6.8	21.8	48.8	22.1	0.5
千葉(n=1,217)	2.7	19.9	56.4	20.3	0.7
東京(n=2,005)	51.5	30.1	15.5	2.3	0.6
神奈川(n=1,261)	33.5	25.0	27.4	13.2	0.9
新潟(n=805)	3.1	13.8	64.1	18.5	0.5
富山(n=331)	5.1	13.3	50.8	29.3	1.5
石川(n=369)	13.8	23.0	44.4	18.2	0.5
福井(n=294)	1.7	3.7	40.5	51.7	2.4
山梨(n=191)	18.3	23.6	44.0	14.1	0.0
長野(n=643)	18.0	26.6	48.5	6.4	0.5
岐阜(n=667)	20.7	22.5	43.0	13.5	0.3
静岡(n=1,075)	12.7	27.3	41.1	18.2	0.6
愛知(n=1,584)	33.8	33.1	26.3	6.0	0.7
三重(n=624)	20.8	32.2	37.8	9.0	0.2
滋賀(n=388)	19.3	27.6	41.8	10.6	0.8
京都(n=575)	25.4	31.8	30.3	11.8	0.7
大阪(n=1,822)	33.3	22.1	35.5	8.9	0.3
兵庫(n=1,727)	6.9	15.5	47.8	27.7	2.1
奈良(n=406)	19.7	28.3	35.7	14.5	1.7
和歌山(n=370)	6.2	10.0	53.2	29.2	1.4
鳥取(n=244)	3.7	20.9	63.5	10.2	1.6
島根(n=261)	1.1	6.9	36.4	47.9	7.7
岡山(n=513)	8.4	17.9	42.1	28.8	2.7
広島(n=688)	3.3	17.6	50.9	27.3	0.9
山口(n=549)	12.4	23.9	47.0	16.8	0.0
徳島(n=237)	5.9	26.2	45.1	22.8	0.0
香川(n=287)	27.2	16.7	44.6	11.1	0.3
愛媛(n=287)	1.7	6.3	38.3	50.2	3.5
高知(n=188)	0.0	8.0	33.0	58.5	0.5
福岡(n=1,135)	14.0	26.7	41.6	16.7	1.0
佐賀(n=302)	20.5	22.5	38.7	16.9	1.3
長崎(n=578)	4.0	18.9	45.0	28.5	3.6
熊本(n=675)	5.9	10.8	49.0	32.6	1.6
大分(n=388)	4.6	5.2	37.1	52.1	1.0
宮崎(n=557)	7.7	16.2	61.2	14.4	0.5
鹿児島(n=828)	4.2	19.6	38.5	36.0	1.7
沖縄(n=535)	21.1	21.5	29.2	26.2	2.1
全国(n=32,253)	15.1	20.5	42.2	21.1	1.1

1-15 出校した人にお聞きします。出校目的は何ですか。(複数回答可)

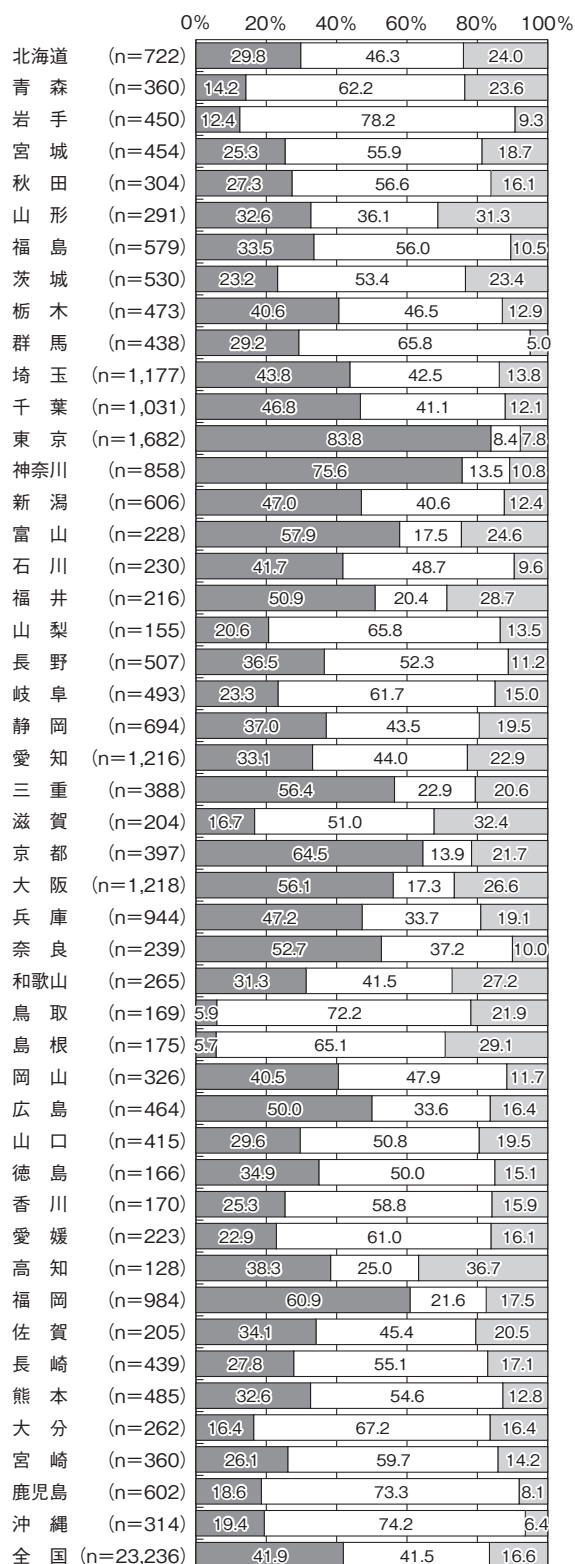
	1. 定期検査	2. 臨時検査	3. 学校保健委員会 への参画	4. 保健教育に関する 講話・講演及 び支援	5. その他
北海道(n=917)	97.4	7.9	5.1	8.5	14.9
青森(n=583)	98.6	11.7	9.8	21.6	11.0
岩手(n=567)	97.9	4.4	66.5	64.2	7.2
宮城(n=539)	99.4	8.2	74.4	37.3	13.7
秋田(n=417)	87.5	7.9	45.3	37.6	19.2
山形(n=357)	90.2	8.1	67.2	22.1	20.2
福島(n=617)	88.7	6.8	56.9	26.3	12.3
茨城(n=752)	96.5	6.5	50.4	18.0	27.1
栃木(n=540)	98.5	11.7	43.5	19.4	29.1
群馬(n=524)	86.3	6.5	72.7	12.2	37.8
埼玉(n=1,420)	96.5	5.5	32.6	19.7	15.7
千葉(n=1,163)	99.3	4.5	14.3	14.9	11.2
東京(n=1,931)	99.0	14.6	47.3	29.5	16.7
神奈川(n=1,198)	99.0	15.3	24.8	22.4	19.0
新潟(n=765)	99.9	11.2	22.0	26.3	10.7
富山(n=319)	87.5	6.3	32.3	23.8	31.0
石川(n=348)	97.7	9.2	52.3	36.5	21.0
福井(n=269)	93.3	5.9	24.5	37.5	14.5
山梨(n=178)	98.9	10.7	30.9	19.1	25.3
長野(n=618)	98.9	12.9	25.9	42.2	18.6
岐阜(n=648)	96.8	12.0	78.5	43.7	23.0
静岡(n=1,034)	91.2	9.5	18.1	70.6	17.8
愛知(n=1,529)	98.8	15.2	45.4	13.9	23.9
三重(n=595)	99.2	7.1	32.9	21.3	25.4
滋賀(n=365)	98.9	10.4	44.9	20.8	18.9
京都(n=543)	98.7	14.0	62.6	24.3	17.3
大阪(n=1,739)	99.1	17.0	35.3	38.5	16.3
兵庫(n=1,619)	97.5	10.9	31.4	11.9	17.4
奈良(n=387)	92.8	7.8	25.8	27.6	37.7
和歌山(n=340)	93.8	7.6	30.3	21.2	21.5
鳥取(n=225)	96.9	9.3	68.0	20.4	18.7
島根(n=231)	84.4	13.9	22.5	19.9	25.1
岡山(n=480)	92.1	19.6	45.6	26.7	23.8
広島(n=657)	91.5	12.0	58.0	40.6	12.5
山口(n=541)	98.9	12.8	32.3	27.4	19.2
徳島(n=230)	99.6	10.0	29.1	15.7	8.7
香川(n=275)	98.2	16.4	21.8	9.5	17.5
愛媛(n=266)	80.1	8.3	38.7	18.0	23.7
高知(n=178)	95.5	2.8	30.3	19.7	14.0
福岡(n=1,077)	98.3	9.8	18.8	28.9	15.4
佐賀(n=293)	90.1	14.3	67.9	47.8	27.6
長崎(n=536)	85.6	9.7	60.6	38.8	14.2
熊本(n=629)	90.1	9.5	34.0	51.7	14.6
大分(n=382)	98.2	8.6	13.6	17.3	10.7
宮崎(n=539)	99.6	5.9	5.9	20.8	12.2
鹿児島(n=779)	96.8	8.1	28.8	50.7	11.7
沖縄(n=509)	98.4	12.0	58.0	16.5	16.9
全国(n=30,648)	96.2	10.6	37.4	28.0	18.0

A-1 学校給食を行っていますか。



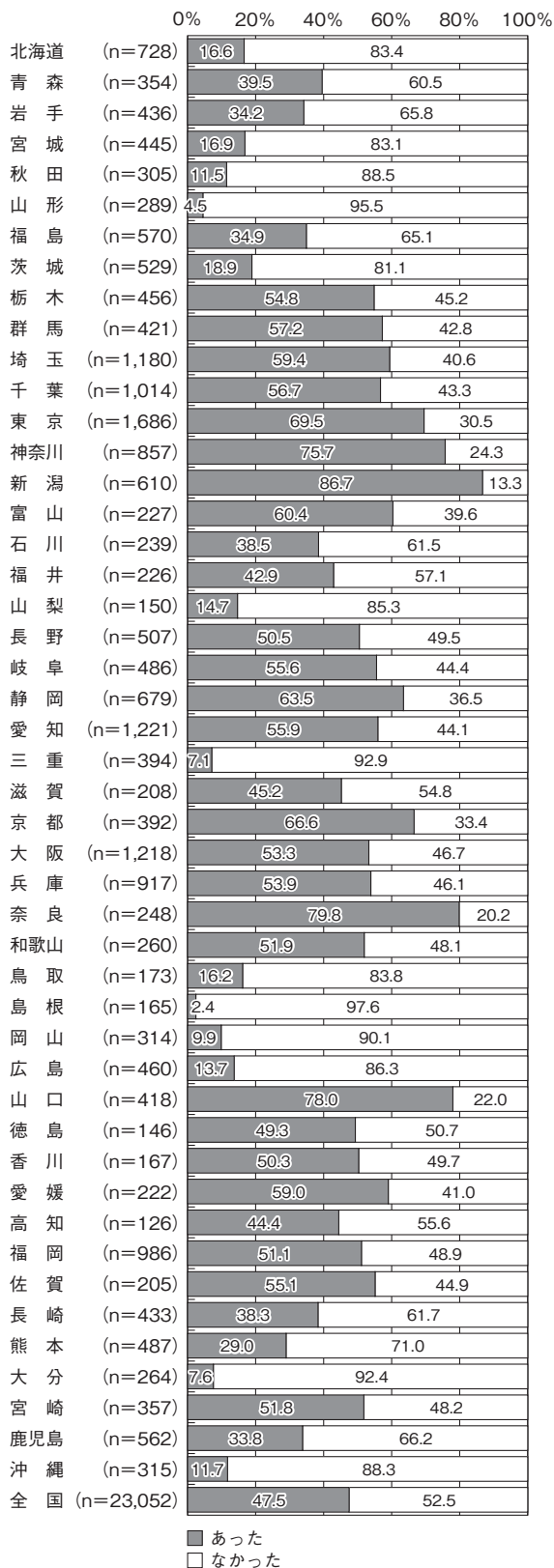
■ 行っている
□ 行っていない

A-2 定期検査に協力した学校における学校給食の提供方法はどれですか。

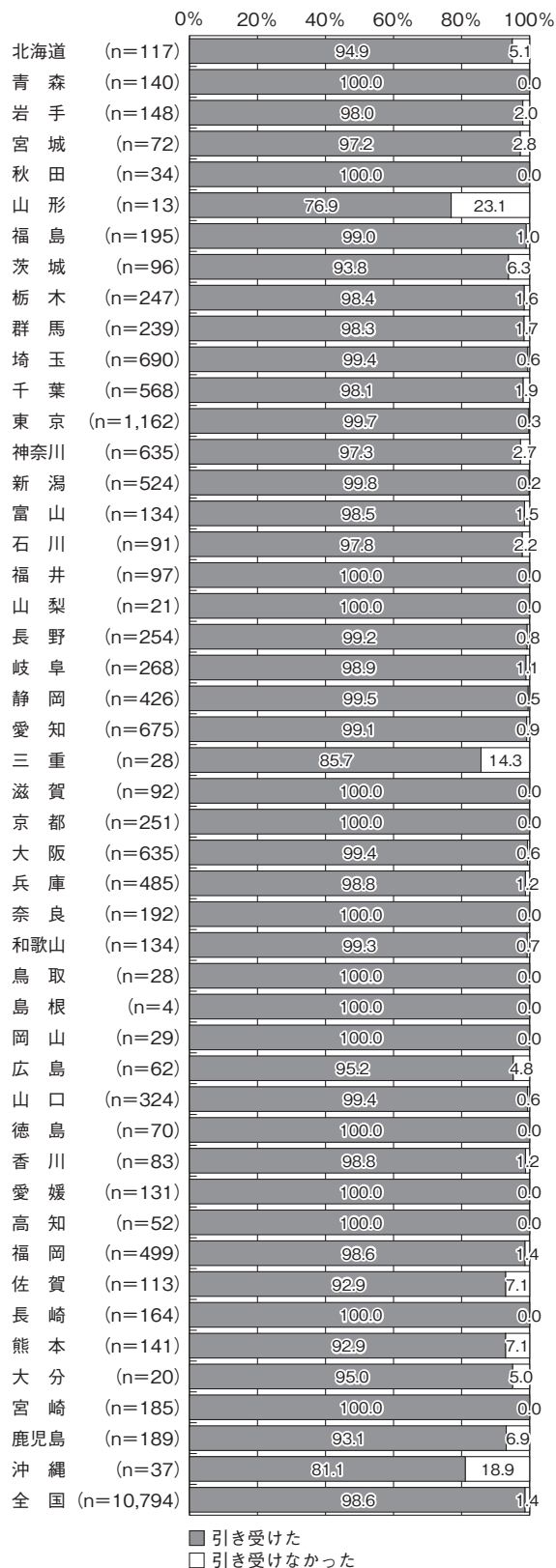


■ 単独調理場
□ 共同調理場
□ 外部委託調理場

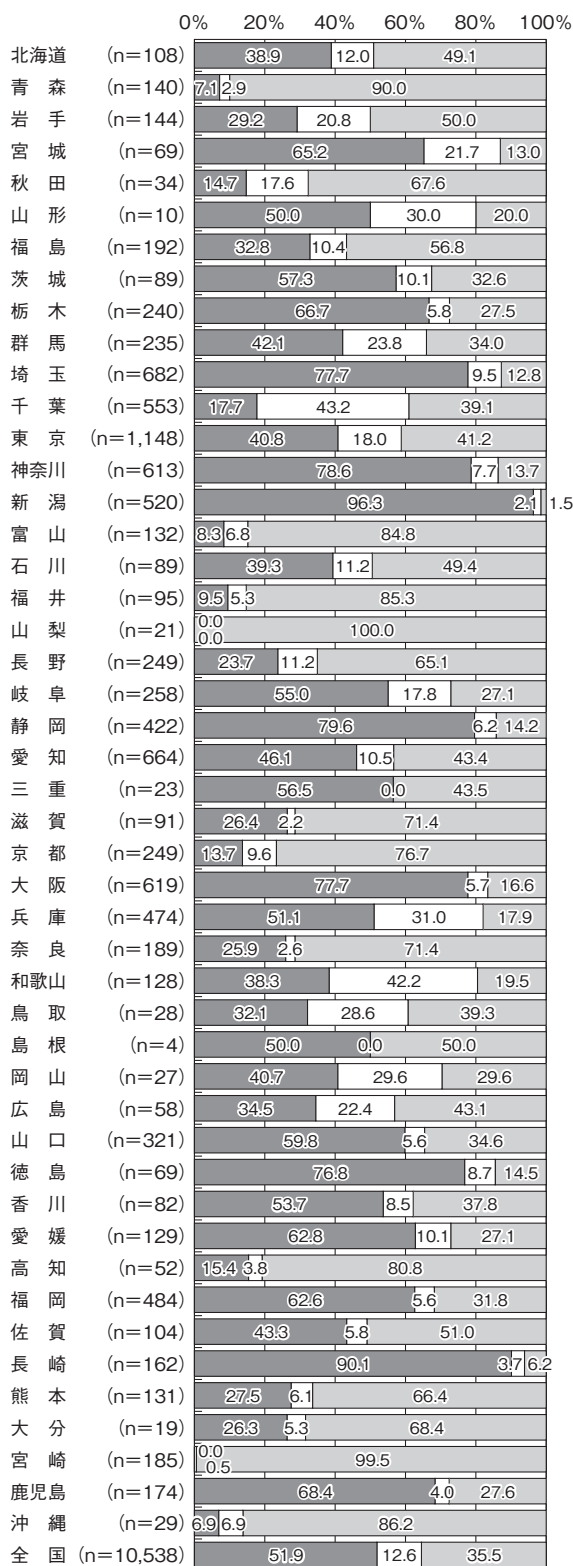
A-3 2018年度に、学校又は学校の設置者から定期検査（共同調理場の受配校の配膳室検査も含む、以下同様）に協力するように依頼がありましたか。



A-4 A-3で①に印をつけた人にお聞きします。定期検査の協力依頼を引き受けましたか。

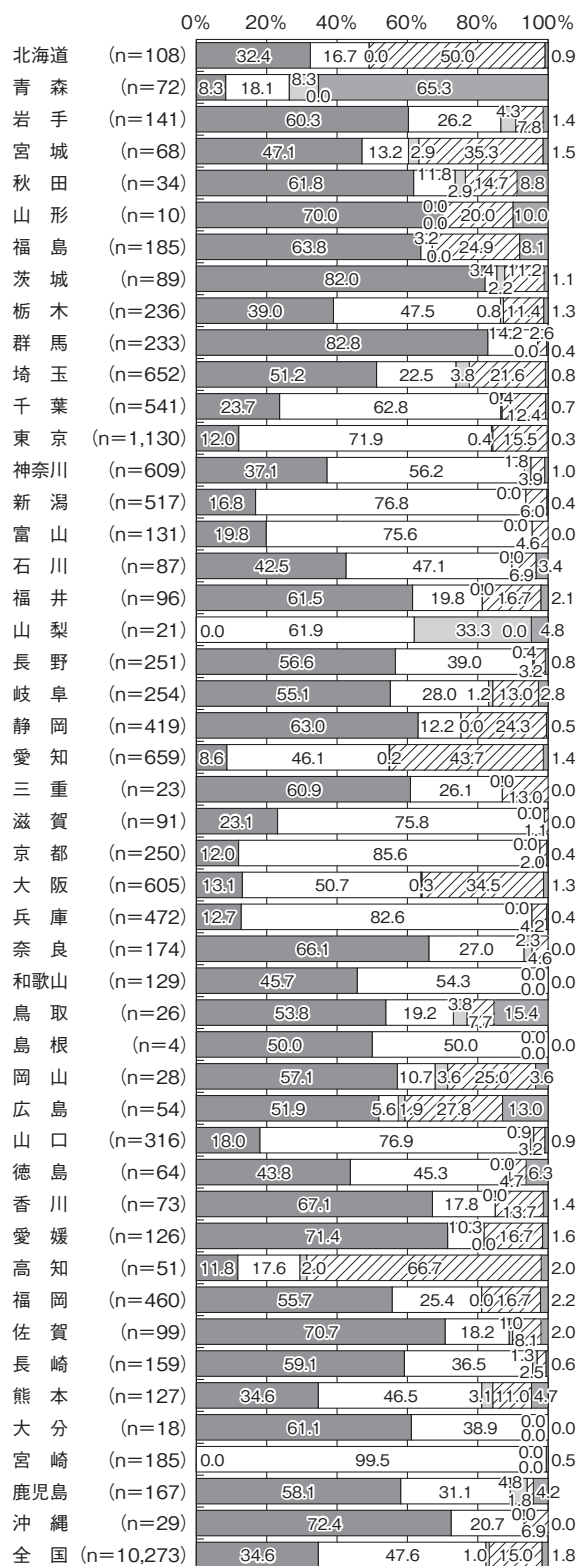


A-5 2018年度に定期検査に行った回数は何回ですか。



■ 3回
□ 2回
□ 1回

A-6 定期検査結果報告書の書式は、どれを使用しましたか。



A-6 定期検査結果報告書の書式は、どれを使用しましたか。

	1. 文部科学省「定期及び日常の衛生検査の点検票」	2. 学校薬剤師会(日本薬剤師会、都道府県学校薬剤師会、市町村学校薬剤師会)が作成したもの	3. 学校薬剤師が個人で作成したもの	4. 教育委員会が作成したもの	5. その他
北海道(n=108)	32.4	16.7	0.0	50.0	0.9
青森(n=72)	8.3	18.1	8.3	0.0	65.3
岩手(n=141)	60.3	26.2	4.3	7.8	1.4
宮城(n=68)	47.1	13.2	2.9	35.3	1.5
秋田(n=34)	61.8	11.8	2.9	14.7	8.8
山形(n=10)	70.0	0.0	0.0	20.0	10.0
福島(n=185)	63.8	3.2	0.0	24.9	8.1
茨城(n=89)	82.0	3.4	2.2	11.2	1.1
栃木(n=236)	39.0	47.5	0.8	11.4	1.3
群馬(n=233)	82.8	14.2	0.0	2.6	0.4
埼玉(n=652)	51.2	22.5	3.8	21.6	0.8
千葉(n=541)	23.7	62.8	0.4	12.4	0.7
東京(n=1,130)	12.0	71.9	0.4	15.5	0.3
神奈川(n=609)	37.1	56.2	1.8	3.9	1.0
新潟(n=517)	16.8	76.8	0.0	6.0	0.4
富山(n=131)	19.8	75.6	0.0	4.6	0.0
石川(n=87)	42.5	47.1	0.0	6.9	3.4
福井(n=96)	61.5	19.8	0.0	16.7	2.1
山梨(n=21)	0.0	61.9	33.3	0.0	4.8
長野(n=251)	56.6	39.0	0.4	3.2	0.8
岐阜(n=254)	55.1	28.0	1.2	13.0	2.8
静岡(n=419)	63.0	12.2	0.0	24.3	0.5
愛知(n=659)	8.6	46.1	0.2	43.7	1.4
三重(n=23)	60.9	26.1	0.0	13.0	0.0
滋賀(n=91)	23.1	75.8	0.0	1.1	0.0
京都(n=250)	12.0	85.6	0.0	2.0	0.4
大阪(n=605)	13.1	50.7	0.3	34.5	1.3
兵庫(n=472)	12.7	82.6	0.0	4.2	0.4
奈良(n=174)	66.1	27.0	2.3	4.6	0.0
和歌山(n=129)	45.7	54.3	0.0	0.0	0.0
鳥取(n=26)	53.8	19.2	3.8	7.7	15.4
島根(n=4)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
岡山(n=28)	57.1	10.7	3.6	25.0	3.6
広島(n=54)	51.9	5.6	1.9	27.8	13.0
山口(n=316)	18.0	76.9	0.9	3.2	0.9
徳島(n=64)	43.8	45.3	0.0	4.7	6.3
香川(n=73)	67.1	17.8	0.0	13.7	1.4
愛媛(n=126)	71.4	10.3	0.0	16.7	1.6
高知(n=51)	11.8	17.6	2.0	66.7	2.0
福岡(n=460)	55.7	25.4	0.0	16.7	2.2
佐賀(n=99)	70.7	18.2	1.0	8.1	2.0
長崎(n=159)	59.1	36.5	1.3	2.5	0.6
熊本(n=127)	34.6	46.5	3.1	11.0	4.7
大分(n=18)	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0
宮崎(n=185)	0.0	99.5	0.5	0.0	0.0
鹿児島(n=167)	58.1	31.1	4.8	1.8	4.2
沖縄(n=29)	72.4	20.7	0.0	6.9	0.0
全国(n=10,273)	34.6	47.6	1.0	15.0	1.8

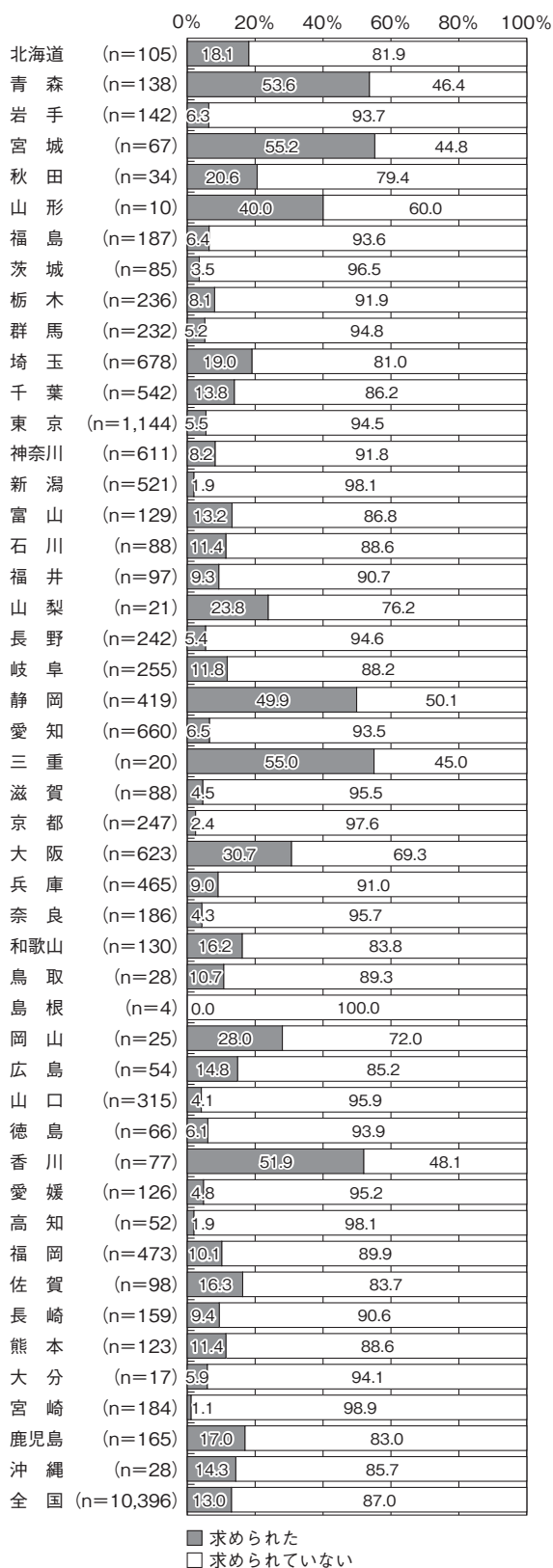
A-7 文部科学省「定期及び日常の衛生検査の点検票」のどの点検票に相当するものを使用して定期検査を行いましたか。(複数回答可)

	1. 第1票	2. 第2票	3. 第3票	4. 第4票
北海道(n=86)	53.5	94.2	52.3	44.2
青森(n=57)	100.0	84.2	12.3	5.3
岩手(n=116)	87.9	87.9	87.9	83.6
宮城(n=54)	96.3	75.9	48.1	38.9
秋田(n=23)	87.0	82.6	78.3	69.6
山形(n=7)	57.1	100.0	28.6	28.6
福島(n=155)	85.8	81.3	74.8	76.1
茨城(n=80)	95.0	93.8	92.5	88.8
栃木(n=173)	88.4	85.5	81.5	78.6
群馬(n=212)	96.7	95.3	93.4	95.3
埼玉(n=564)	84.0	88.7	88.1	80.5
千葉(n=444)	91.0	96.8	80.4	48.4
東京(n=768)	71.0	89.8	63.8	52.5
神奈川(n=485)	97.3	92.8	88.0	67.0
新潟(n=407)	91.2	88.5	91.4	80.3
富山(n=110)	88.2	81.8	92.7	80.0
石川(n=62)	95.2	85.5	80.6	74.2
福井(n=76)	96.1	88.2	82.9	81.6
山梨(n=17)	52.9	88.2	35.3	0.0
長野(n=213)	96.2	60.1	89.7	51.2
岐阜(n=203)	95.1	91.6	90.1	84.7
静岡(n=391)	98.5	95.9	94.1	89.0
愛知(n=454)	81.7	82.2	73.1	70.0
三重(n=18)	100.0	88.9	72.2	77.8
滋賀(n=48)	83.3	83.3	75.0	60.4
京都(n=214)	95.8	93.9	90.2	86.9
大阪(n=386)	63.5	88.6	57.3	26.9
兵庫(n=292)	88.4	87.7	68.2	75.3
奈良(n=155)	98.7	98.1	85.2	74.8
和歌山(n=108)	82.4	92.6	89.8	88.0
鳥取(n=18)	94.4	100.0	94.4	94.4
島根(n=4)	75.0	100.0	75.0	50.0
岡山(n=24)	100.0	83.3	87.5	79.2
広島(n=38)	63.2	68.4	42.1	31.6
山口(n=178)	95.5	88.8	80.3	79.2
徳島(n=45)	53.3	64.4	64.4	88.9
香川(n=61)	96.7	90.2	85.2	80.3
愛媛(n=116)	91.4	90.5	83.6	75.9
高知(n=11)	81.8	90.9	54.5	63.6
福岡(n=364)	94.0	93.1	91.5	84.3
佐賀(n=79)	93.7	93.7	91.1	83.5
長崎(n=126)	95.2	92.1	89.7	86.5
熊本(n=74)	90.5	73.0	63.5	58.1
大分(n=15)	86.7	93.3	93.3	86.7
宮崎(n=184)	97.3	48.9	65.2	47.8
鹿児島(n=150)	98.0	94.0	95.3	84.0
沖縄(n=26)	80.8	61.5	73.1	50.0
全国(n=7,891)	87.6	88.0	79.9	69.4

A-8 定期検査は、いつ行いましたか。(複数回答可)

	1. 調理中 (配膳中)	2. 調理 (配膳) 終了後	3. 配膳前	4. それ以外
北海道(n=106)	13.2	71.7	6.6	18.9
青森(n=139)	2.2	89.2	5.8	3.6
岩手(n=142)	5.6	59.9	10.6	30.3
宮城(n=69)	29.0	39.1	23.2	37.7
秋田(n=34)	26.5	50.0	20.6	41.2
山形(n=10)	30.0	50.0	20.0	50.0
福島(n=192)	7.3	70.3	4.7	22.9
茨城(n=88)	15.9	62.5	6.8	25.0
栃木(n=239)	63.6	20.1	20.9	4.2
群馬(n=232)	49.6	43.1	7.8	6.5
埼玉(n=677)	34.7	44.5	33.8	12.3
千葉(n=546)	16.1	47.4	32.8	13.6
東京(n=1,128)	36.5	42.2	18.9	13.6
神奈川(n=606)	52.0	30.4	19.8	10.6
新潟(n=519)	2.1	63.0	12.5	26.4
富山(n=129)	14.0	39.5	15.5	35.7
石川(n=89)	10.1	62.9	16.9	13.5
福井(n=97)	9.3	69.1	7.2	14.4
山梨(n=21)	0.0	14.3	38.1	47.6
長野(n=250)	4.4	50.8	23.2	22.8
岐阜(n=260)	6.9	63.8	18.5	23.1
静岡(n=422)	32.2	72.5	6.6	16.4
愛知(n=658)	2.6	62.8	24.5	12.5
三重(n=21)	14.3	57.1	19.0	23.8
滋賀(n=91)	28.6	38.5	53.8	3.3
京都(n=248)	3.6	79.8	6.5	12.5
大阪(n=624)	3.5	80.9	5.0	13.5
兵庫(n=470)	37.0	38.7	20.6	9.8
奈良(n=190)	14.7	73.2	1.6	14.2
和歌山(n=130)	26.9	51.5	8.5	17.7
鳥取(n=28)	0.0	46.4	14.3	42.9
島根(n=4)	0.0	0.0	25.0	75.0
岡山(n=27)	25.9	55.6	33.3	33.3
広島(n=57)	12.3	54.4	7.0	29.8
山口(n=320)	2.8	65.6	12.2	21.6
徳島(n=68)	47.1	11.8	38.2	4.4
香川(n=79)	12.7	62.0	21.5	31.6
愛媛(n=131)	9.2	58.8	17.6	27.5
高知(n=52)	73.1	13.5	26.9	3.8
福岡(n=481)	15.0	58.0	9.4	26.8
佐賀(n=99)	12.1	47.5	7.1	39.4
長崎(n=160)	7.5	49.4	15.6	33.8
熊本(n=127)	17.3	65.4	6.3	24.4
大分(n=18)	5.6	33.3	5.6	61.1
宮崎(n=181)	6.6	28.7	16.6	49.2
鹿児島(n=169)	7.1	70.4	4.1	25.4
沖縄(n=29)	17.2	55.2	6.9	27.6
全国(n=10,457)	21.0	53.9	16.8	17.8

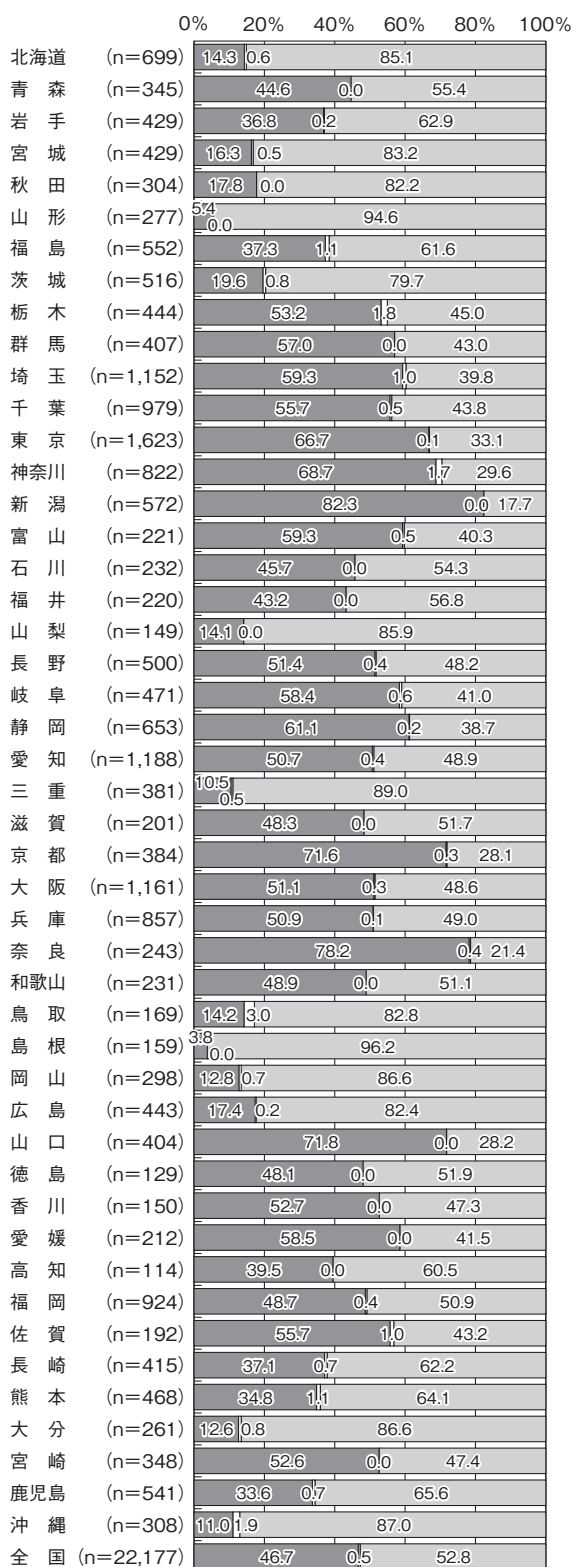
A-9 定期検査前に検便結果の提出を求められましたか。



A-10 A-4で②に印をつけた人へお聞きします。定期検査の協力依頼を引き受けなかった理由は何ですか。

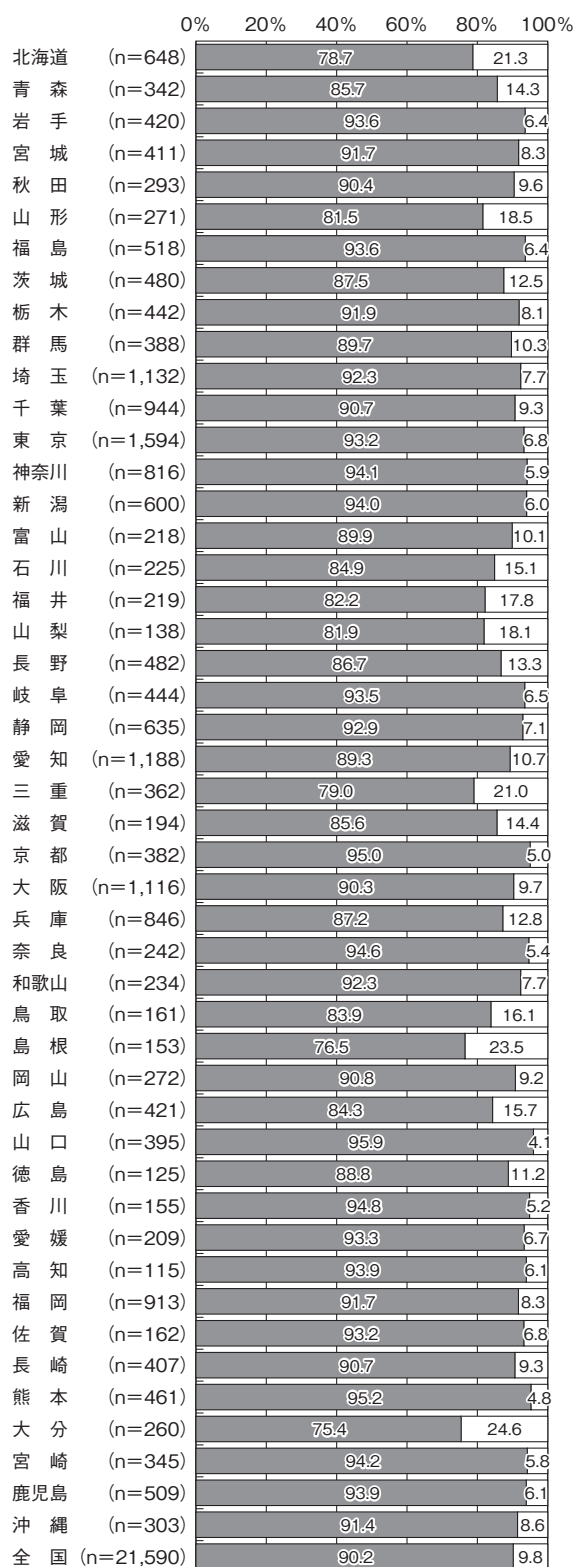


A-11 学校環境衛生基準が施行され、環境衛生基準に学校給食の衛生管理の記載がなくなった2009年（平成21年）度以降において、一度でも学校又は学校の設置者から学校給食における定期検査に協力するように依頼があり、定期検査を行ったことがありましたか。



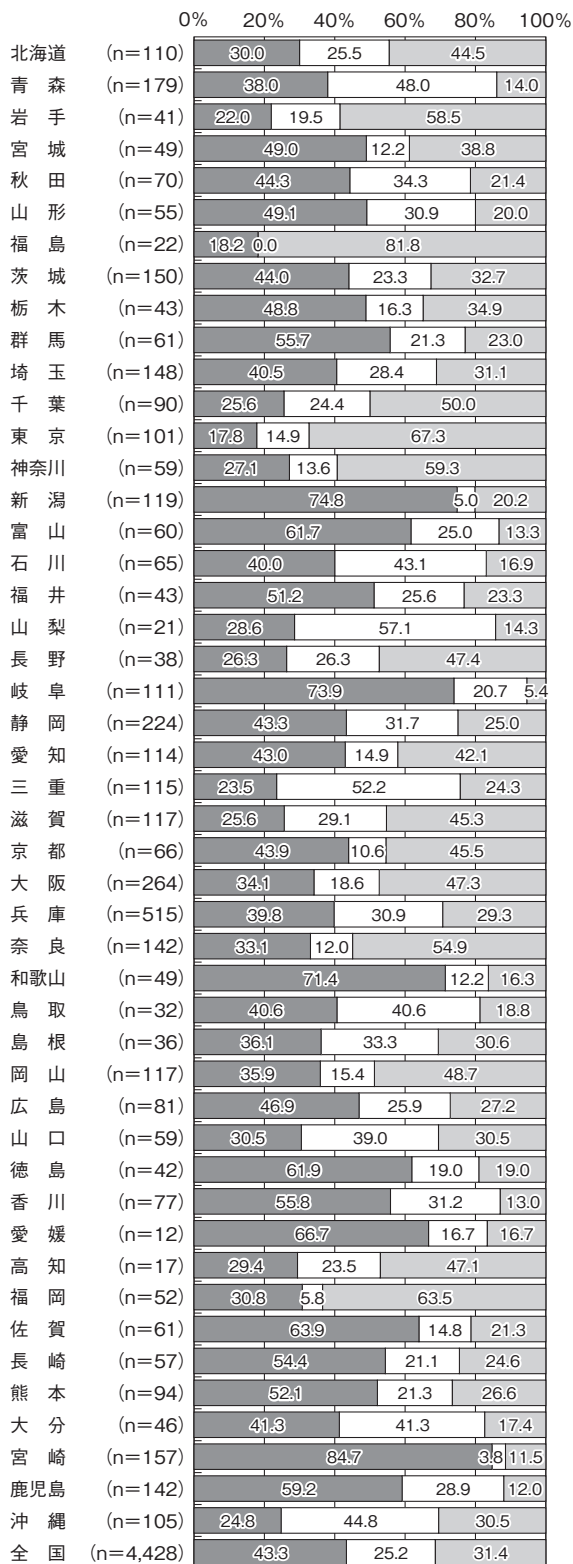
■ 依頼があり、定期検査を行った
□ 依頼はあったが、引き受けなかった
■ 依頼がなかった

A-12 定期検査の実施に関する参考資料があれば、活用してみたいですか。



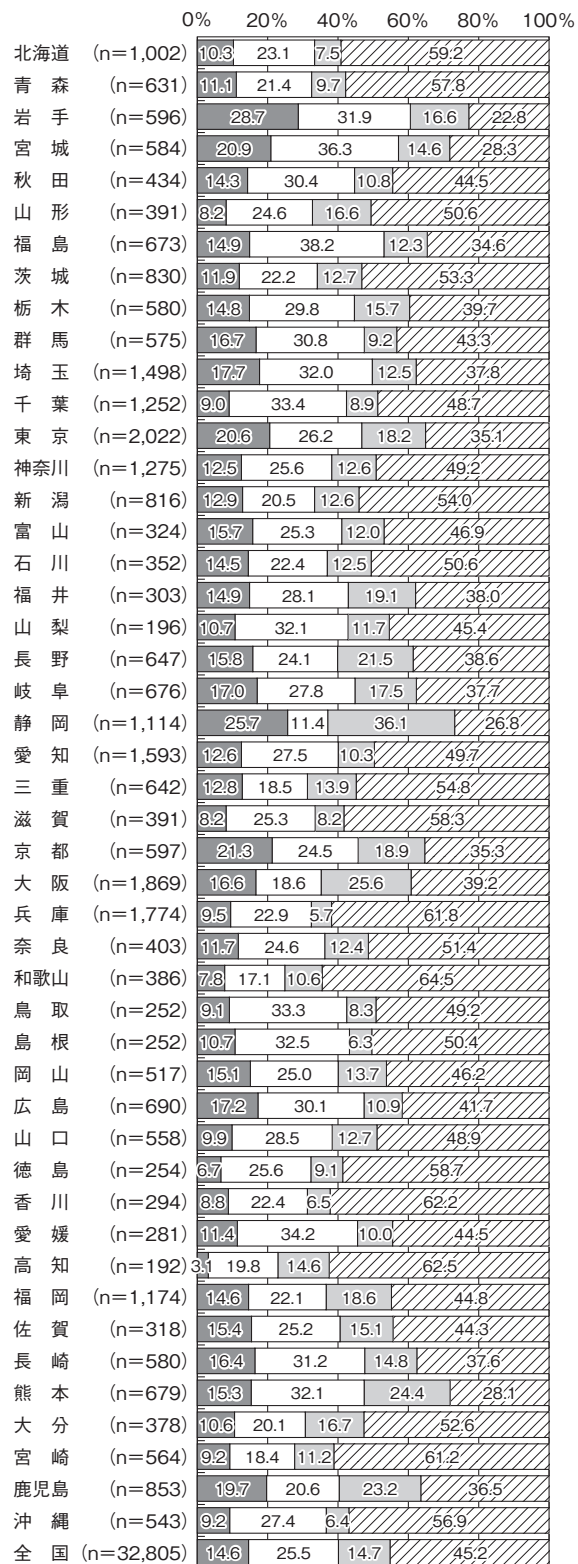
■ 活用したい
□ 活用したくない又は興味がない

A-13 義務教育諸学校以外（幼保連携型認定こども園、幼稚園等）の人にお聞きします。担当園での給食（食事提供）につき、衛生検査を行っていますか。



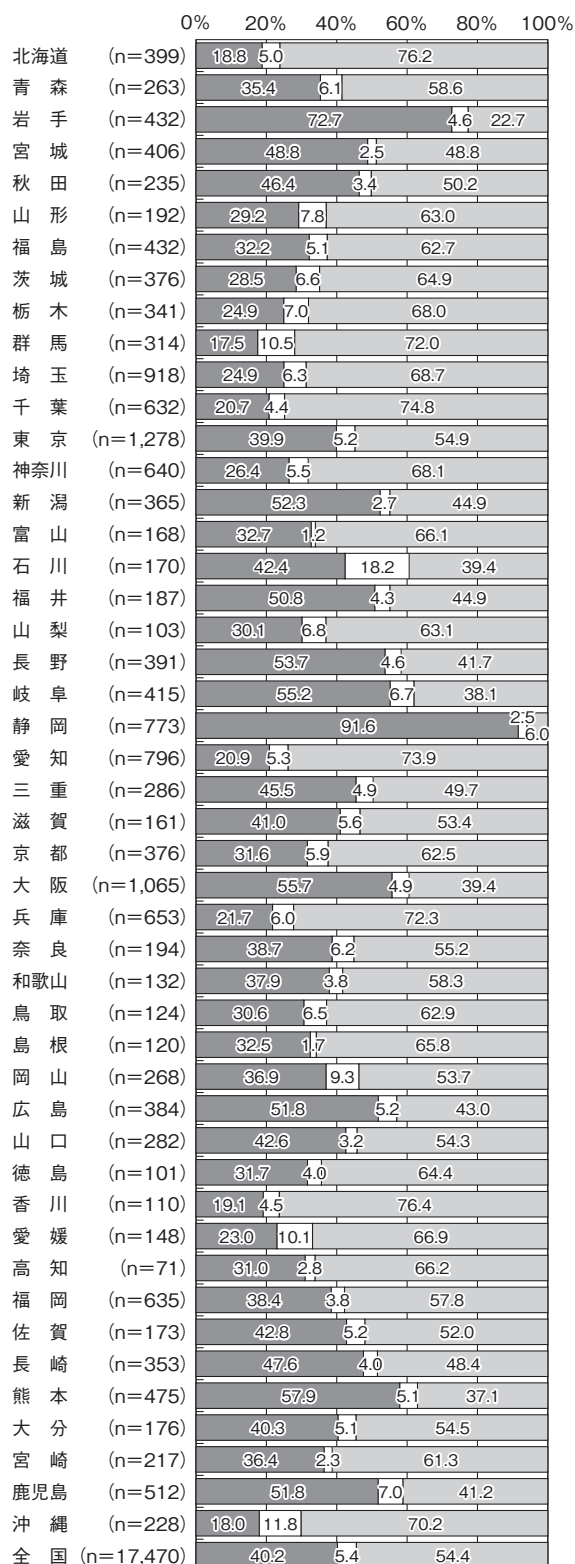
■ 衛生検査を行っている
 □ 衛生検査を行っていない
 ■ 給食（食事提供）を行っていない

B-1 医薬品に関する教育は行われましたか（学校薬剤師が関与していない場合も含む）。



■ 体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施
 □ 体育・保健体育科でのみ実施
 ■ 特別活動等でのみ実施
 ▨ 実施しなかった

B-2 医薬品に関する教育に学校薬剤師は関与しましたか(教材・資料の提供も含む)。

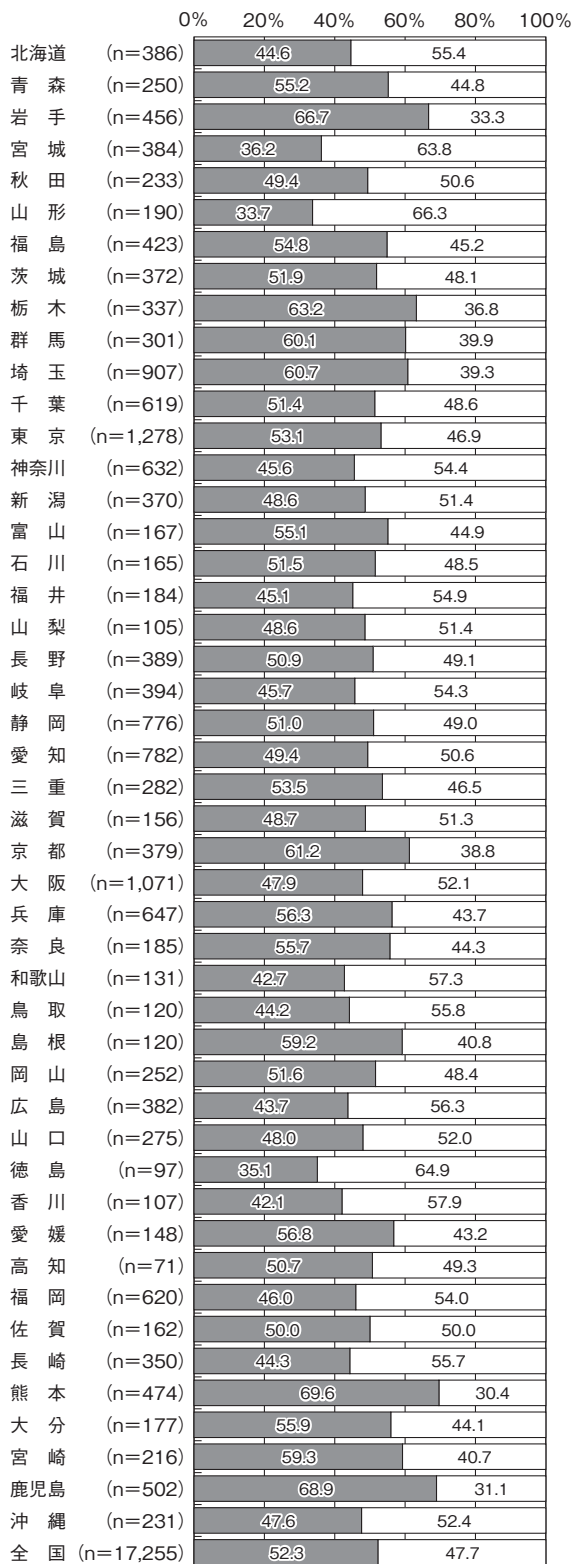


■ 講話・講演を行った
□ 教材・資料の提供を行った
□ 関与していない

B-3 B-2で①に印をつけた人にお聞きします。医薬品に関する教育の関与はどの時間帯で行いましたか。(複数回答可)

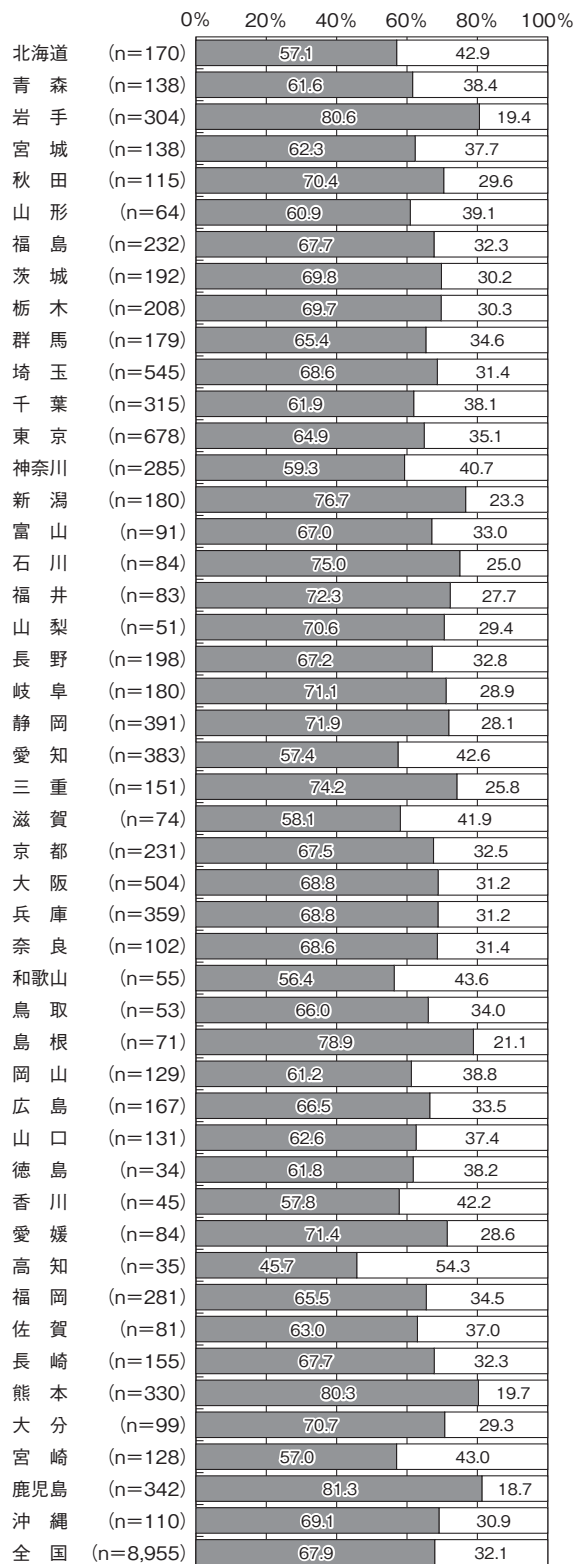
	1. 医薬品に関する保健体育の授業	2. 医薬品に関する特別活動等	3. 薬物乱用防止教室の一部
北海道(n=75)	17.3	14.7	76.0
青森(n=93)	16.1	11.8	81.7
岩手(n=312)	8.3	5.1	95.2
宮城(n=195)	7.7	3.1	97.4
秋田(n=109)	9.2	10.1	92.7
山形(n=55)	16.4	21.8	70.9
福島(n=138)	5.8	7.2	94.2
茨城(n=105)	8.6	35.2	65.7
栃木(n=83)	13.3	27.7	74.7
群馬(n=54)	20.4	16.7	72.2
埼玉(n=225)	9.8	20.9	79.6
千葉(n=128)	20.3	34.4	65.6
東京(n=500)	11.0	22.8	84.0
神奈川(n=166)	9.6	20.5	78.3
新潟(n=188)	19.1	14.4	84.6
富山(n=53)	13.2	15.1	84.9
石川(n=72)	6.9	12.5	88.9
福井(n=91)	6.6	15.4	91.2
山梨(n=30)	30.0	53.3	36.7
長野(n=208)	8.2	11.5	95.2
岐阜(n=227)	4.4	7.0	95.2
静岡(n=700)	7.0	22.4	88.9
愛知(n=162)	21.0	44.4	57.4
三重(n=129)	12.4	27.9	82.2
滋賀(n=65)	10.8	18.5	75.4
京都(n=115)	12.2	28.7	80.9
大阪(n=579)	7.4	40.1	73.9
兵庫(n=136)	15.4	23.5	75.7
奈良(n=74)	4.1	13.5	91.9
和歌山(n=48)	12.5	29.2	70.8
鳥取(n=38)	15.8	10.5	84.2
島根(n=37)	16.2	10.8	83.8
岡山(n=99)	6.1	22.2	81.8
広島(n=196)	9.7	8.7	91.8
山口(n=120)	11.7	15.0	80.0
徳島(n=32)	0.0	0.0	100.0
香川(n=21)	19.0	14.3	85.7
愛媛(n=33)	12.1	15.2	75.8
高知(n=22)	13.6	36.4	59.1
福岡(n=239)	5.0	6.7	95.4
佐賀(n=73)	1.4	8.2	93.2
長崎(n=165)	6.1	5.5	97.0
熊本(n=269)	4.5	10.4	94.4
大分(n=68)	4.4	11.8	91.2
宮崎(n=76)	9.2	32.9	77.6
鹿児島(n=262)	7.6	13.0	89.3
沖縄(n=40)	15.0	12.5	90.0
全国(n=6,905)	9.6	19.0	84.8

B-4 中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」(日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作)を知っていますか。



■ 知っている
□ 知らない

B-5 中高生向け小冊子「くすりは正しく使ってこそくすり！」(日本薬剤師会、くすりの適正使用協議会共同制作)や当該ホームページを参考にしたことがありますか。



■ 参考にしたことがある
□ 参考にしたことがない